



第3期 新潟広域都市圏ビジョン



令和7年3月
新 潟 市

目次

1. ビジョンの策定趣旨	1
2. 圏域の概要	2
(1) 連携中枢都市圏の名称	2
(2) 構成市町村の名称	2
(3) 圏域の現況	3
(4) 新潟市への通勤通学割合	5
(5) 圏域の社会動態	6
(6) 圏域の経済状況	8
3. 圏域の将来像	19
(1) 目指すべき将来像	19
(2) 現在人口及び将来推計人口	19
(3) 将来の目標人口	20
4. 将来像の実現に向けた取組	21
(1) 取組の方向性	21
(2) 取組期間	23
(3) 成果指標（基本目標）	23
(4) 進捗管理	23
参考資料 圏域の各種情報	24
(1) 都市機能の集積状況	24
ア 保健医療圏	24
イ 高等教育機関	25
ウ 経済団体（主なもの）	28
エ 金融機関	28
オ 商業施設	29
カ 工業団地	29
キ 農業団体	29
ク 観光・コンベンション施設	30
ケ 文化・スポーツ施設	32
コ 行政機関等	33
サ 交通ネットワーク	34
(2) 圏域における連携協約以外の事務の共同処理	37
ア 協議会	37
イ 機関等の共同設置	37

ウ 事務の委託.....	37
エ 一部事務組合	37
オ 広域連合	38
カ 定住自立圏.....	38
(3) 都市機能の連携イメージ	39

【別冊】

具体的な取組

- 1 圏域全体の経済成長のけん引
- 2 高次の都市機能の集積・強化
- 3 圏域全体の生活関連機能サービスの向上

1. ビジョンの策定趣旨

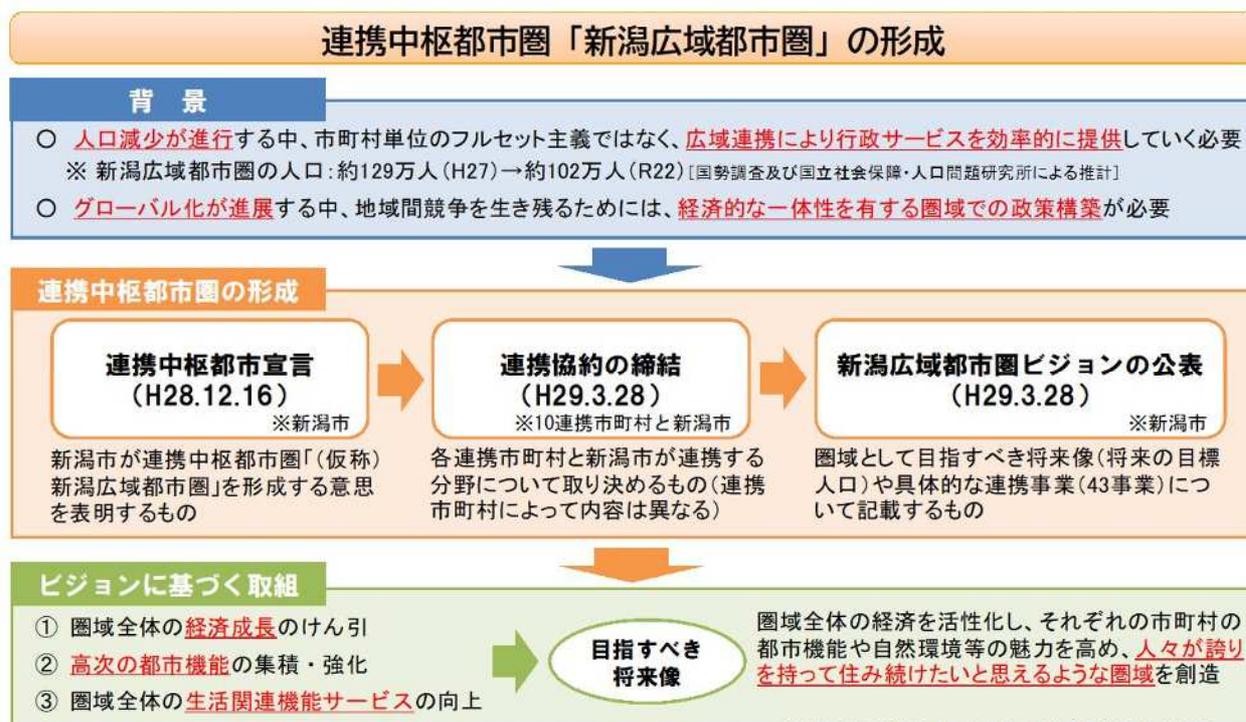
全国的に人口減少や少子高齢化が進行している中、新潟広域都市圏（※）においても例外ではなく、今後住民に対して継続的に行政サービスを提供していくためには、市町村単位でのフルセット主義ではなく、市町村間の広域的な連携を深めていく中で、行政サービスを効率的に提供していく必要があります。

また、グローバル化を続ける経済社会の中で、厳しい地域間競争を生き残っていくためには、市町村という行政区域だけに捉われず、経済的な一体性を有する広域都市圏の単位で政策を構築し、それぞれの市町村の強みを発揮しながら圏域全体が継続的な成長エンジンとなることが求められます。

このような背景を踏まえ、新潟市では平成28年12月に「連携中枢都市宣言」を行ったところであり、その中で、圏域全体の経済を活性化し、それぞれの市町村の都市機能や自然環境等の魅力を高め、人々が誇りを持って住み続けたいと思えるような圏域を創造していくため、①圏域全体の経済成長のけん引、②高次の都市機能の集積・強化及び③圏域全体の生活関連機能サービスの向上を図っていくこととしています。

本ビジョンは、中長期的な「圏域の将来像」を明らかにするとともに、これら3つの政策分野での当面の「具体的な取組」を示すものです。

※ 新潟市への通勤通学割合が5%以上の新潟市、三条市、新発田市、加茂市、燕市、五泉市、阿賀野市、胎内市、聖籠町、弥彦村、田上町及び阿賀町の12市町村を含む圏域



2. 圏域の概要

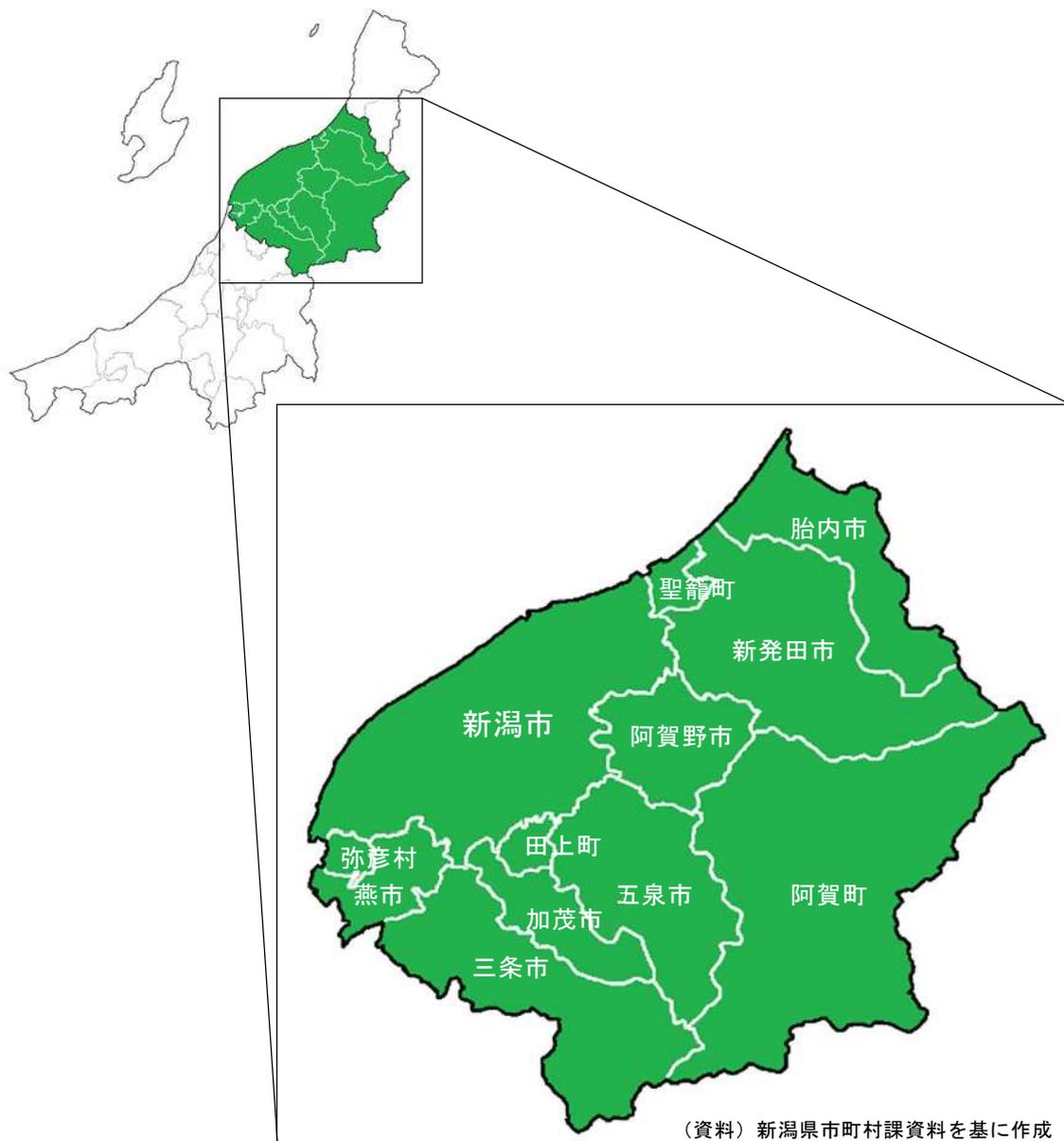
(1) 連携中枢都市圏の名称

新潟広域都市圏

(2) 構成市町村の名称

新潟市、三条市、新発田市、加茂市、燕市、五泉市、阿賀野市、胎内市、聖籠町、弥彦村、田上町及び阿賀町（12市町村）

[新潟県内における圏域位置図]



(3) 圏域の現況

新潟広域都市圏は、新潟県の中央部から北部にかけて位置しており、令和2年国勢調査によると、人口は124万1,472人で新潟県全体の約56%、面積は3,792.61km²で新潟県全体の約30%を占めています。

地形面では、東側に越後山脈や飯豊山地が連なり、西側は日本海に面しているほか、圏域内には信濃川や阿賀野川が流れて広大で肥沃な越後平野を形成しているなど、豊かな自然環境に恵まれた圏域です。

産業面では、全国随一の米どころであることを反映して、米菓等の食料品製造業が発達しているほか、洋食器、作業工具等の金属製品製造業やニット等の繊維工業が盛んな地域もあります。

主な農水産物としては、コシヒカリ等の米をはじめとして、越後姫(苺)、新潟枝豆、帛乙女(里芋)、ルレクチエ(洋梨)、南蛮エビなど、旬を感じられる食材が豊富です。

さらに、交通ネットワークとしては、高速道路(北陸自動車道、磐越自動車道及び日本海東北自動車道)や鉄道(上越新幹線等)、空港(新潟空港)、港湾(新潟港)等が充実しています。

新潟広域都市圏の人口及び面積

	人口 (人)	面積 (km ²)	市町村の特徴・魅力
新潟市 	789,275	725.99	歴史や文化財、郷土芸能、花や豊富な食材、豊かな自然などの魅力があり、国際空港や港湾、新幹線、高速道路網などが整備された交通拠点であると同時に、国内最大の水田面積を持つ大農業都市でもあるという、他の都市には見られない特徴を兼ね備えている。
三条市 	94,642	431.97	新潟県中央地域の玄関口として新幹線、高速道路網を備え、金属加工を中心とした地場産業が根付いた都市であり、進取果敢な気風が育んだものづくりの伝統、歴史と文化が息づく小路や町並み、四季折々の趣を見せる豊かな自然など、大都市にはない多彩な魅力にあふれている。
新発田市 	94,927	533.11	山や海、川などの豊かな自然と、城下町の面影を残す町並みが広がる。二王子岳を水源とする加治川の水系によって潤う肥沃な土地では、農業、食品加工業が発展し産業の基盤を形成。全国的にも有名な「月岡温泉」や夏祭りを彩る「新発田台輪」などの観光資源を有する。
加茂市 	25,441	133.72	風情を感じさせる街並みや、古くから京都との関わりがあったことから「北越の小京都」といわれているまち。加茂山、加茂川に代表される豊かな自然と、それを活かした祭りやイベントが魅力となっている。
燕市 	77,201	110.94	越後平野のほぼ中央に位置し、金属洋食器、金属ハウスウエア製品の国内主要産地として県下有数の工業地帯を形成。さらに、良寛ゆかりの地であるとともに、大河津分水が日本さくら名所100選に選ばれるなど、産業と歴史と自然が調和した地域である。
五泉市 	47,625	351.91	2006年に「ファッションと清流のまち」旧五泉市と「歴史とさくらの城下町」旧村松町が合併し誕生した。緑豊かな山々と清流に包まれた肥沃な大地から豊かな実りがもたらされ、数多くの特産物を出荷しており、また、絹織物とニット産業は、全国的な産地となっている。
阿賀野市 	40,696	192.74	阿賀野川と五頭連峰の間に形成された扇状地に水田が広がり、隣接する新潟市のベッドタウンの側面を持つ。冬季には、約5千羽の白鳥が渡来する「瓢湖」や、ラジウム温泉地「五頭温泉郷」があり、自然豊かで、歴史と文化を活かした地域づくりを行っている。
胎内市 	28,509	264.89	胎内川を中心とした山・川・海の豊かな自然に恵まれたリゾート地として知られている。基幹産業は農業であるが、工業団地を造成し、工業都市としての基盤も確立。「チューリップフェスティバル」等のイベントや国史跡の「城の山古墳」、ワインや米粉加工品等の特産品もある。
聖籠町 	14,259	37.57	果樹栽培が盛んで、古くから「果樹の里」と呼ばれ、サクランボやブドウなど数多くの果樹を生産している。また、日本海側における物流とエネルギーの拠点となっている新潟東港があり、隣接する「新潟東港工業地帯」は日本海側最大規模の工業団地として町の発展を支えている。
弥彦村 	7,705	25.17	越後一宮「彌彦神社」の御祭神、天香山命（あめのかごやまのみこと）が越後の民に様々な産業の基礎を授けたと伝えられていることから、越後文化発祥の地と言われている。四季折々の美しい自然や、温泉などの観光資源にも恵まれ、新潟県内屈指の観光地となっている。
田上町 	11,227	31.71	新潟市の南東に隣接する、山と田園、信濃川に囲まれた町。農業が盛んで、米はもちろん、桃、梅、たけのこなどが有名。また、「薬師の湯」として親しまれる「湯田上温泉」、山頂のあじさい園が美しい「護摩堂山」など観光地としての魅力も備えている。
阿賀町 	9,965	952.89	新潟県東部に位置し、かつて福島県（会津藩）に属していたことから、全国的にも珍しい「両属の地」として会津と越後双方の歴史と文化が垣間見える町であり、飯豊山や御神楽岳を代表とする多くの山々、大河・阿賀野川と清流・常浪川の流れに恵まれた、美しい山河の里である。
新潟広域都市圏	1,241,472	3,792.61	
新潟県（参考）	2,201,272	12,583.67	

（資料）総務省「令和2年 国勢調査」

国土地理院「令和6年全国都道府市区町村別面積調(10月1日時点)」

(4) 新潟市への通勤通学割合

新潟広域都市圏内市町村(新潟市を除く。)における新潟市への通勤通学割合*は17.78%となっており、新潟広域都市圏は社会経済的な一定のまとまりを有していると言えます。

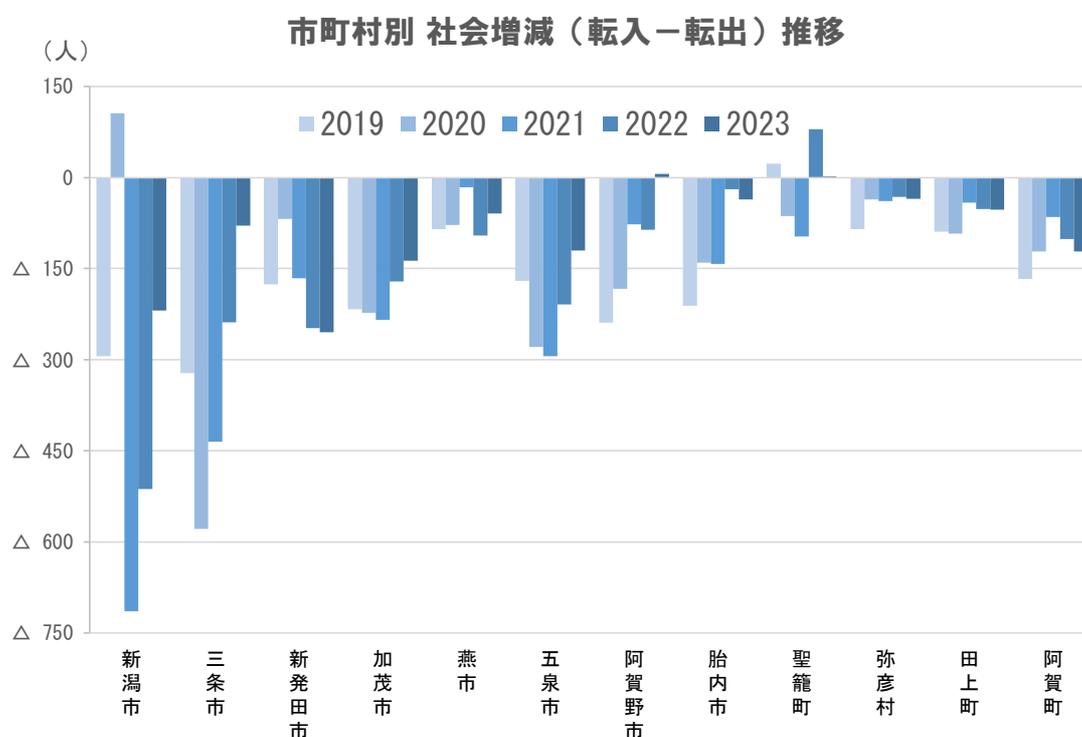
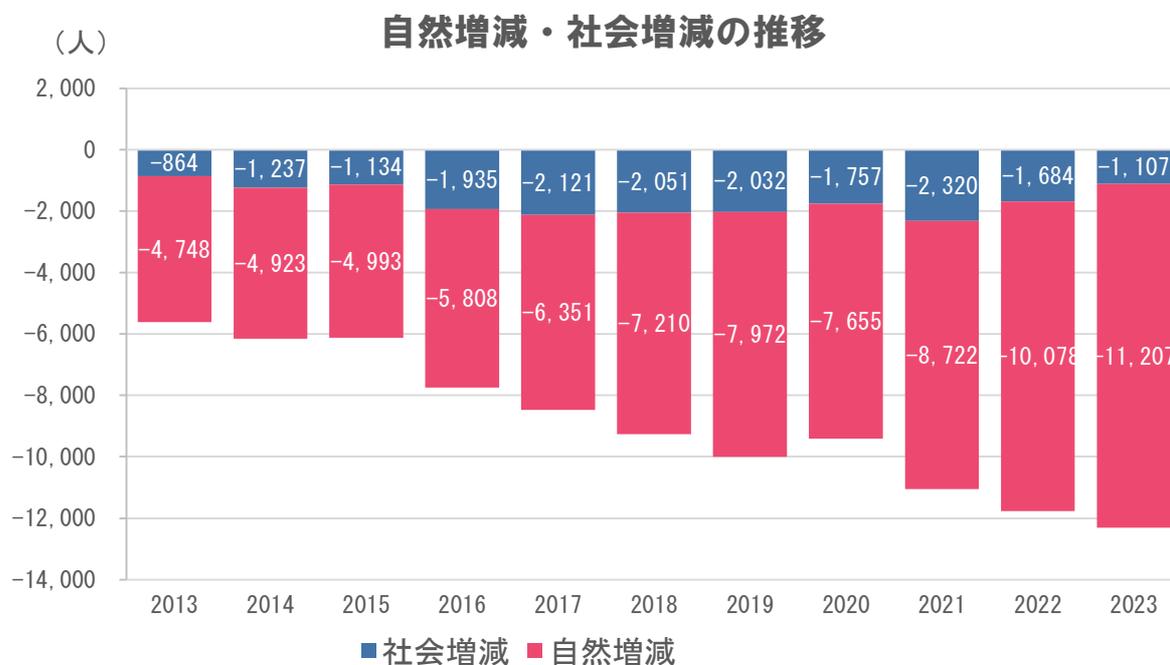
市町村	就業者・通学者 (15歳以上) (A)	新潟市への 就業者・通学者 (15歳以上) (B)	新潟市への通勤通学 割合 (B/A)
新潟市	381,485人	332,511人	87.2%
三条市	47,219人	3,547人	7.5%
新発田市	46,499人	9,029人	19.4%
加茂市	11,998人	2,099人	17.5%
燕市	39,500人	5,777人	14.6%
五泉市	22,837人	6,686人	29.3%
阿賀野市	19,440人	6,398人	32.9%
胎内市	13,639人	1,179人	8.6%
聖籠町	7,408人	2,007人	27.1%
弥彦村	3,951人	789人	20.0%
田上町	5,318人	1,543人	29.0%
阿賀町	4,217人	426人	10.1%
12市町村計	603,511人	371,991人	61.6%
新潟市を除く 11市町村計	222,026人	39,480人	17.8%

(資料) 総務省「令和2年 国勢調査」

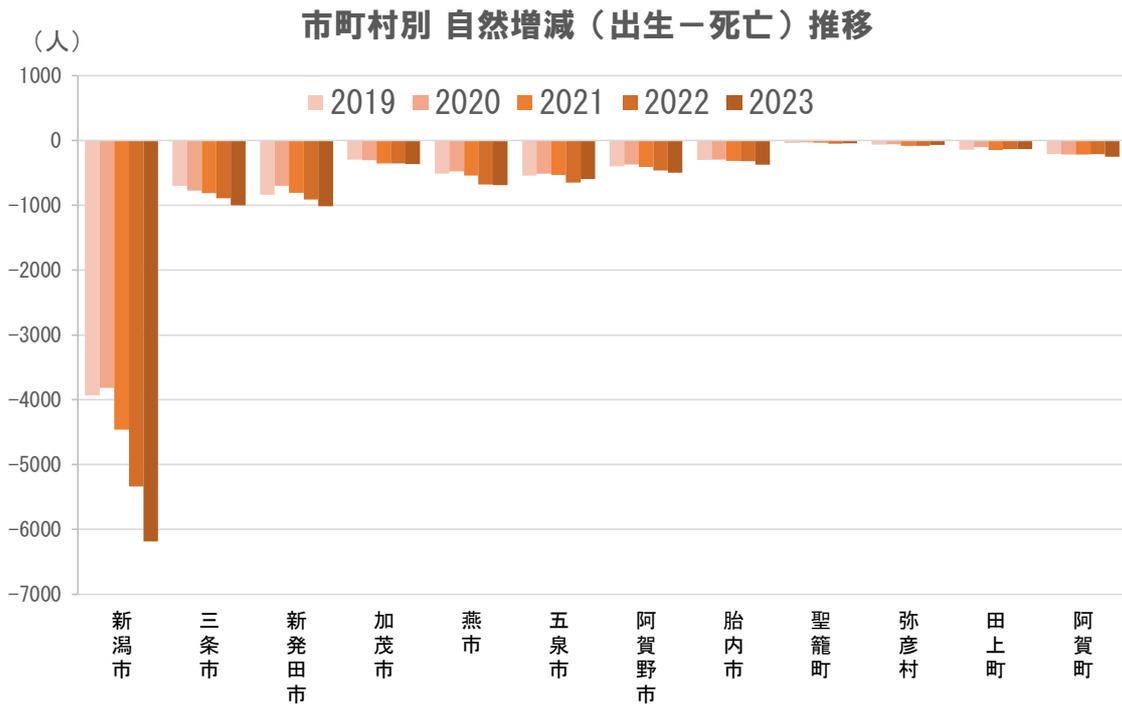
* 新潟市への通勤通学割合・・・各市町村から新潟市(連携中枢都市)へ通勤・通学している人数を、各市町村に常住する就業者数及び通学者数で除して得た数値(15歳以上で集計)

（５）圏域の社会動態

自然増減については、減少幅が年々拡大し、2023年では11,207人の減少となった。社会増減については、長期的な減少傾向は変わらないものの、近年は減少幅が縮小している。市町村別でも多くの構成市で同様の傾向が見られる。



（資料）厚生労働省「人口動態調査」、新潟県「新潟県人口移動調査」



(資料) 厚生労働省「人口動態調査」

(6) 圏域の経済状況

ア 産業

a 圏域の総生産額の推移

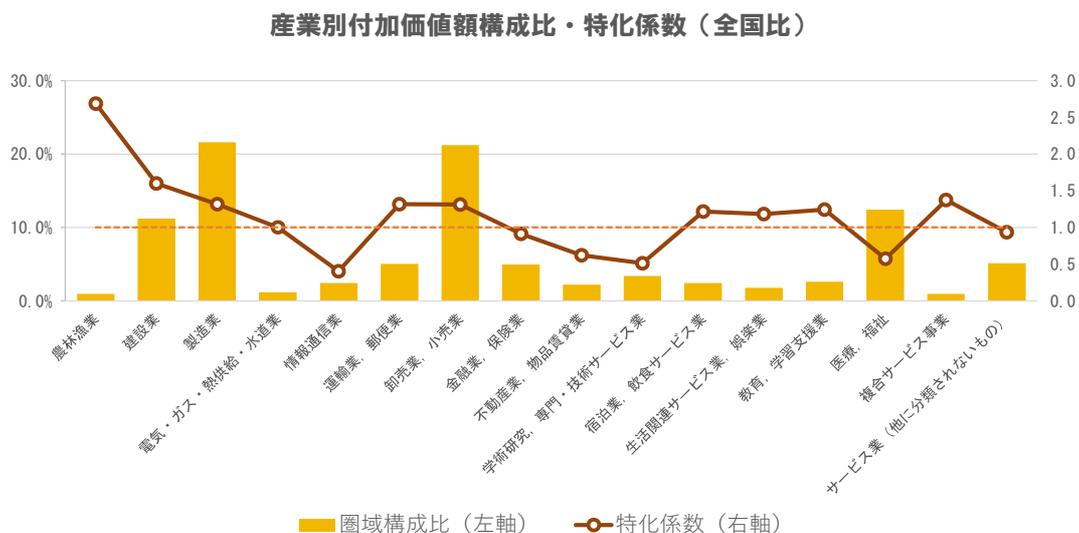
2018年まで圏域の総生産額は増加傾向にあったが、新型コロナウイルス感染症が国内で初めて確認された2020年は、対前年度の増加率が大きく落ち込んだ。また、2015年以降は圏域の成長率が県や全国を下回っていたものの、2019年以降は県を上回っている。



(資料) 新潟県「市町村経済計算」

b 産業別付加価値額構成比

圏域内の産業別の付加価値額(※1)については、卸売業・小売業や製造業、建設業、医療・福祉の割合が高い。また、特化係数(※2)では、農林漁業や建設業などの水準が高く、全国と比較すると稼ぐ力が相対的に高いことを示している。



※1 付加価値額 = 売上高 - 費用総額 + 給与総額 + 租税公課

※2 特化係数 = 圏域内の構成比率を全国の構成比率で除したもの。1より大きければその産業が高い水準にあることを示す。

(資料) 総務省・経済産業省「令和3年 経済センサス」

c 圏域の事業所数・従業者数の推移

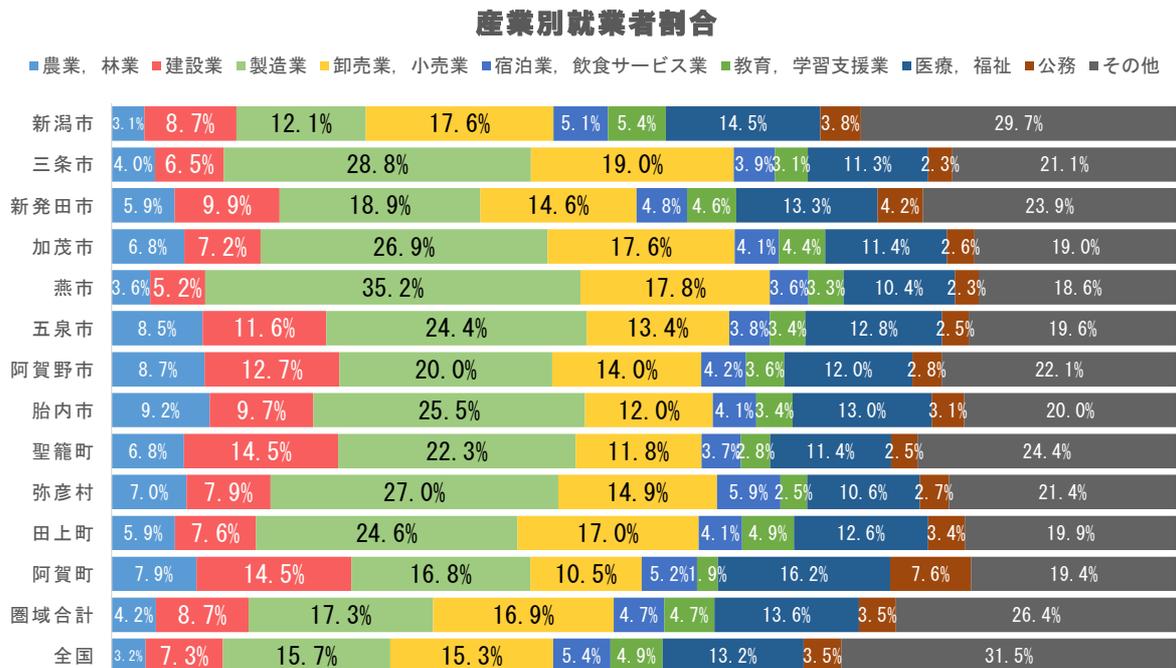
事業所数は1991年を境に減少傾向にある。従業者数は2009年に増加しているものの、長期的には減少傾向にある。



(資料) 総務省「事業所・企業統計調査」、「経済センサス」

d 圏域の産業別就業者割合

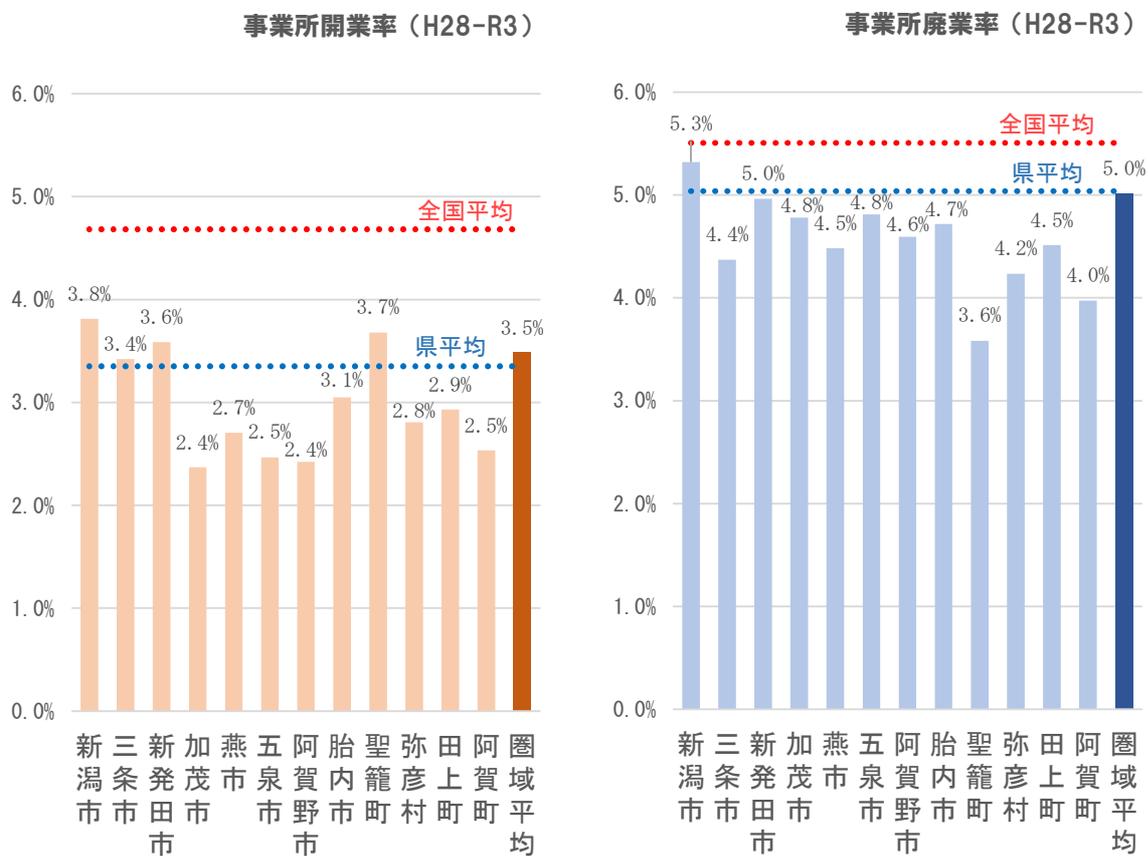
新潟市や圏域合計では全国と同様の傾向が見られるが、新潟市以外の構成市町村では全体的に農業・林業などの一次産業や建設業・製造業などの二次産業の割合が高くなっている。



(資料) 総務省「令和2年国勢調査」

e 事業所開業率・廃業率

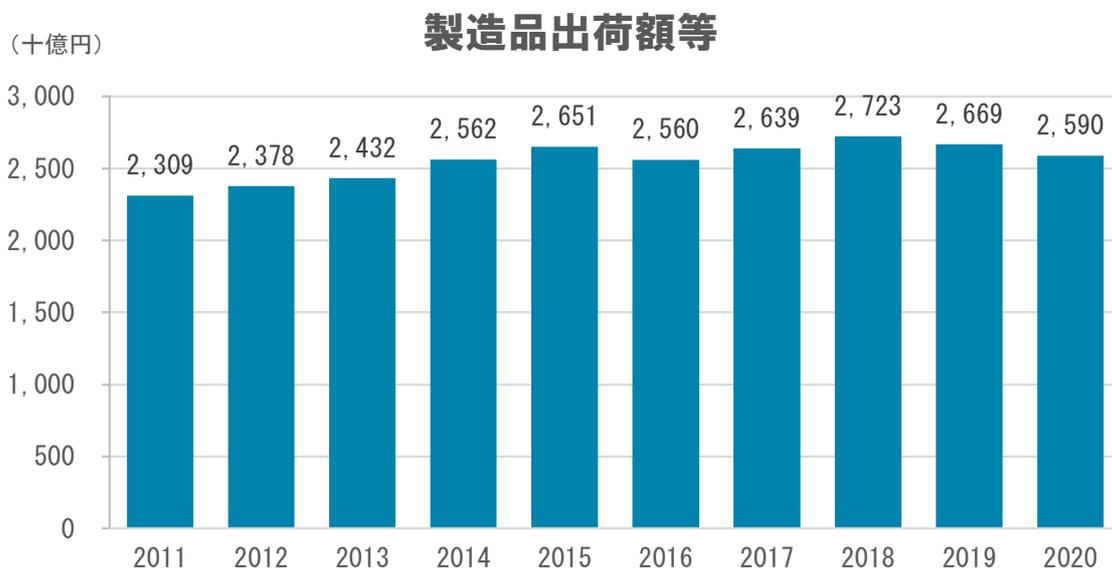
圏域の事業所開業率・廃業率ともに全国の数値を下回っているが、廃業率に比べて開業率の方が全国との差が大きくなっている。



(資料) 総務省・経済産業省「平成28年・令和3年 経済センサス」

f 製造業の製造品出荷額等・事業所数・従業者数

圏域の製造業の製品出荷額等は、2015年まで増加傾向にあったが、近年は同水準で推移している。事業所数は徐々に減少しているが、従業者数も2019年を境に減少に転じている。



※製造品出荷額等・事業所数・従業者数は、従業者4人以上の事業所を集計

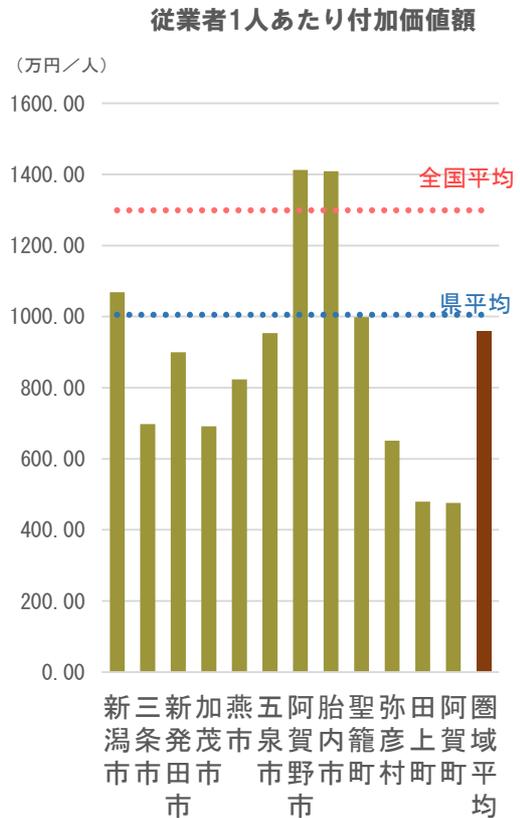
(資料) 経済産業省「工業統計調査」、総務省・経済産業省「経済センサス」

g 製造業の付加価値額

製造業における付加価値額については、新潟市・三条市・燕市で6割以上を占めている。従業員1人当たりの付加価値額では、阿賀野市・胎内市以外は全国平均を下回っている。

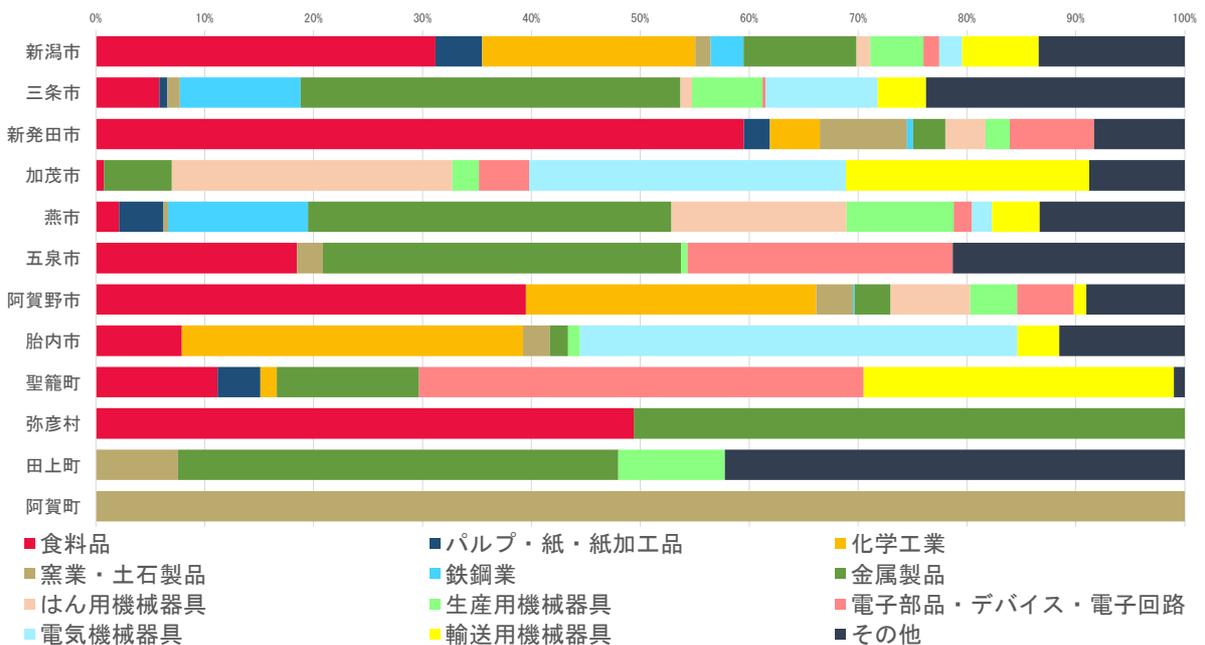
口市町村別 付加価値額・従業員数

市町村	付加価値額		従業員数	
	万円	(構成比)	人	(構成比)
新潟市	41,070,246	(42.3%)	38,433	(37.9%)
三条市	9,594,517	(9.9%)	13,744	(13.6%)
新発田市	6,400,358	(6.6%)	7,111	(7.0%)
加茂市	2,029,219	(2.1%)	2,932	(2.9%)
燕市	14,053,443	(14.5%)	17,070	(16.8%)
五泉市	5,103,920	(5.3%)	5,347	(5.3%)
阿賀野市	6,201,916	(6.4%)	4,389	(4.3%)
胎内市	5,598,967	(5.8%)	3,973	(3.9%)
聖籠町	5,403,907	(5.6%)	5,413	(5.3%)
弥彦村	764,190	(0.8%)	1,173	(1.2%)
田上町	613,525	(0.6%)	1,279	(1.3%)
阿賀町	260,599	(0.3%)	547	(0.5%)
圏域合計	97,094,807	(100.0%)	101,411	(100.0%)



※従業員4人以上の事業所を集計

【参考】各市における付加価値額構成割合



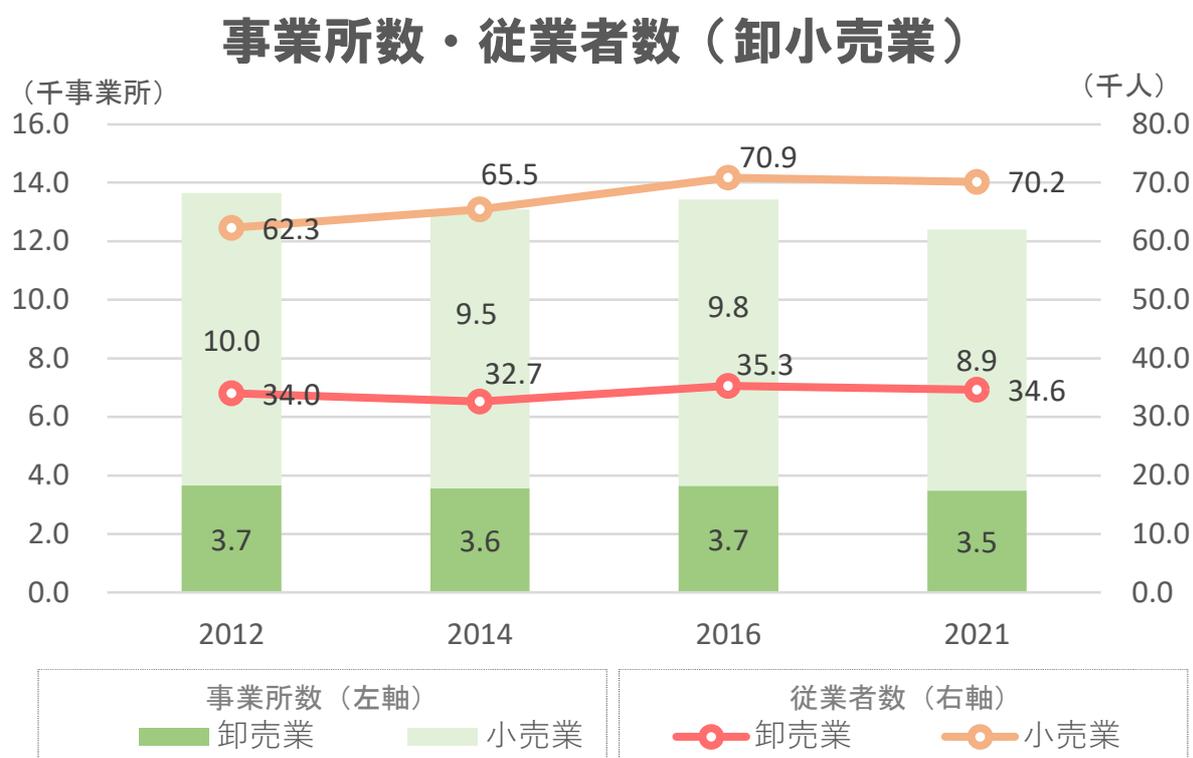
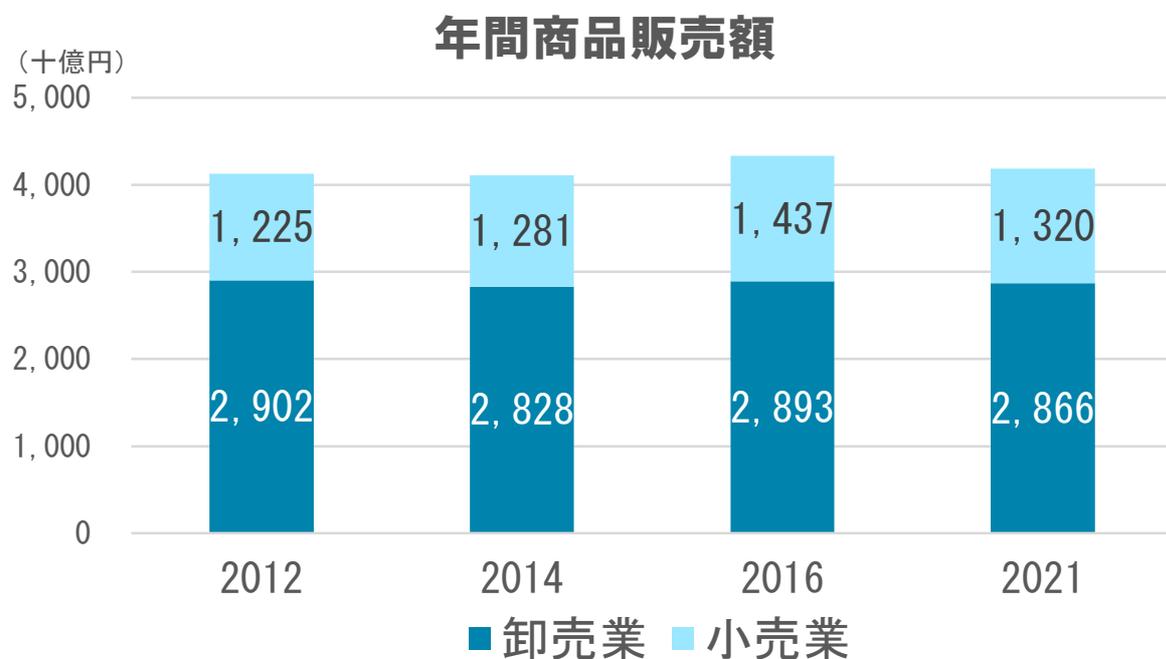
※内訳の公表があるものに基づき作成

(資料) 総務省・経済産業省「令和3年 経済センサス」

h 卸小売業の年間商品販売額・事業所数・従業員数

年間商品販売額と事業所数については、全体的に横ばい又は減少傾向にある。

年間商品販売額は新潟市が突出して多い。1人当たりの金額では、卸売業の水準は構成市町村のすべてで全国平均を下回っており、小売業でも聖籠町以外は全国平均を下回っている。



(資料) 経済産業省「平成26年 商業統計調査」

総務省・経済産業省「平成24年・平成28年・令和3年 経済センサス」

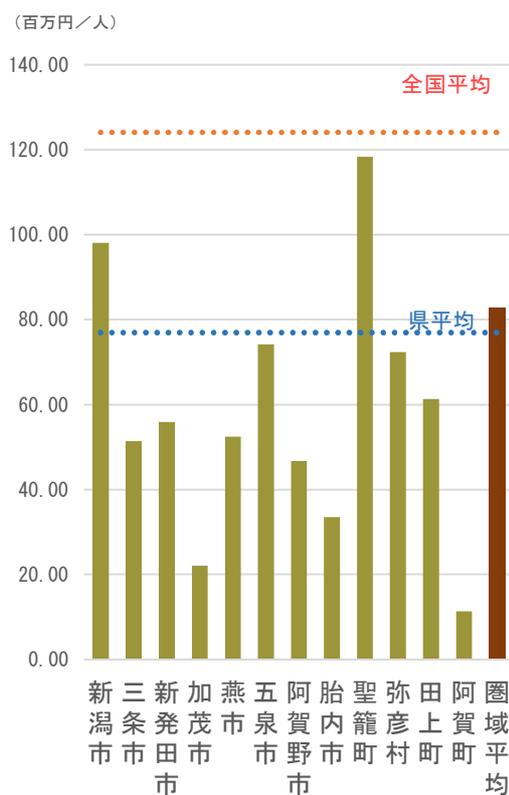
口市町村別 年間商品販売額・従業者数（卸売業）

市町村	年間商品販売額（※）		従業者数	
	百万円	（構成比）	人	（構成比）
新潟市	2,216,926	（77.3%）	22,619	（65.3%）
三条市	285,864	（10.0%）	5,562	（16.1%）
新発田市	75,945	（2.6%）	1,359	（3.9%）
加茂市	3,800	（0.1%）	172	（0.5%）
燕市	185,747	（6.5%）	3,541	（10.2%）
五泉市	23,522	（0.8%）	317	（0.9%）
阿賀野市	8,790	（0.3%）	188	（0.5%）
胎内市	6,775	（0.2%）	202	（0.6%）
聖籠町	41,068	（1.4%）	347	（1.0%）
弥彦村	6,872	（0.2%）	95	（0.3%）
田上町	9,938	（0.3%）	162	（0.5%）
阿賀町	926	（0.0%）	82	（0.2%）
圏域合計	2,866,173	（100.0%）	34,646	（100.0%）

※年間商品販売額は令和2年の数値

（資料）総務省・経済産業省「令和3年 経済センサス」

従業者1人あたり年間商品販売額（卸売業）



【参考】令和2年 年間商品販売額（卸売業・品目別）

順位	品目	年間商品販売額 （百万円）
1	食料・飲料	428,347
2	農畜産物・水産物	419,753
3	産業機械器具	195,892
4	建築材料	189,320
5	鉄鋼製品	187,896
6	医薬品・化粧品等	187,176
7	電気機械器具	156,852
8	他に分類されない卸売業	130,002
9	石油・鉱物	125,496
10	自動車	110,685

※小分類の品目での集計がない町村分を除く

（資料）総務省・経済産業省「令和3年 経済センサス」

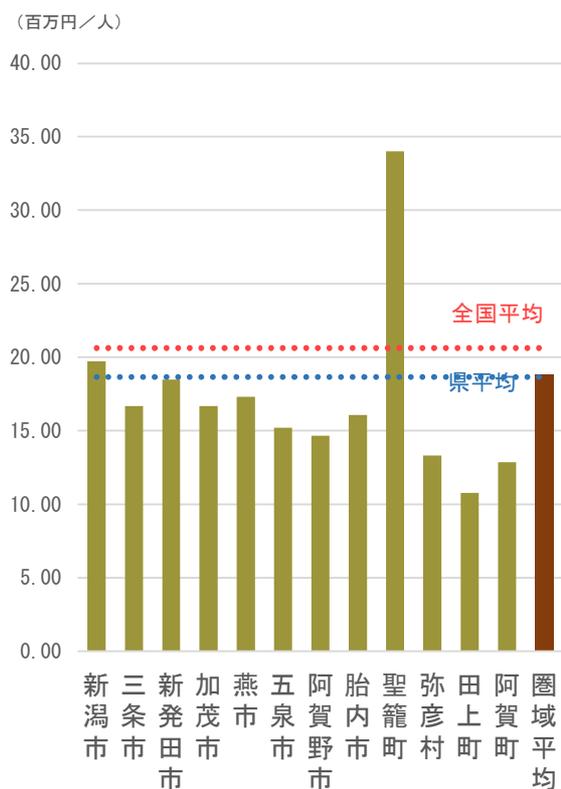
口市町村別 年間商品販売額・従業者数（小売業）

市町村	年間商品販売額(※)		従業者数	
	百万円	(構成比)	人	(構成比)
新潟市	895,764	(67.9%)	45,434	(64.7%)
三条市	92,954	(7.0%)	5,575	(7.9%)
新発田市	108,720	(8.2%)	5,887	(8.4%)
加茂市	21,252	(1.6%)	1,274	(1.8%)
燕市	82,655	(6.3%)	4,780	(6.8%)
五泉市	38,444	(2.9%)	2,527	(3.6%)
阿賀野市	27,312	(2.1%)	1,863	(2.7%)
胎内市	20,008	(1.5%)	1,245	(1.8%)
聖籠町	20,030	(1.5%)	589	(0.8%)
弥彦村	3,776	(0.3%)	284	(0.4%)
田上町	2,737	(0.2%)	254	(0.4%)
阿賀町	5,975	(0.5%)	465	(0.7%)
圏域合計	1,319,627	(100.0%)	70,177	(100.0%)

※年間商品販売額は令和2年の数値

(資料) 総務省・経済産業省「令和3年 経済センサス」

従業者1人あたり年間商品販売額（小売業）



【参考】 令和2年 年間商品販売額（小売業・品目別）

順位	品目	年間商品販売額 (百万円)
1	各種食料品	261,439
2	自動車	181,396
3	医薬品・化粧品	144,967
4	燃料	118,828
5	機械器具（自動車，自転車を除く）	79,353
6	通信販売・訪問販売	56,621
7	その他の飲食料品	53,254
8	婦人・子供服	34,971
9	書籍・文房具	31,710
10	農耕用品	28,374

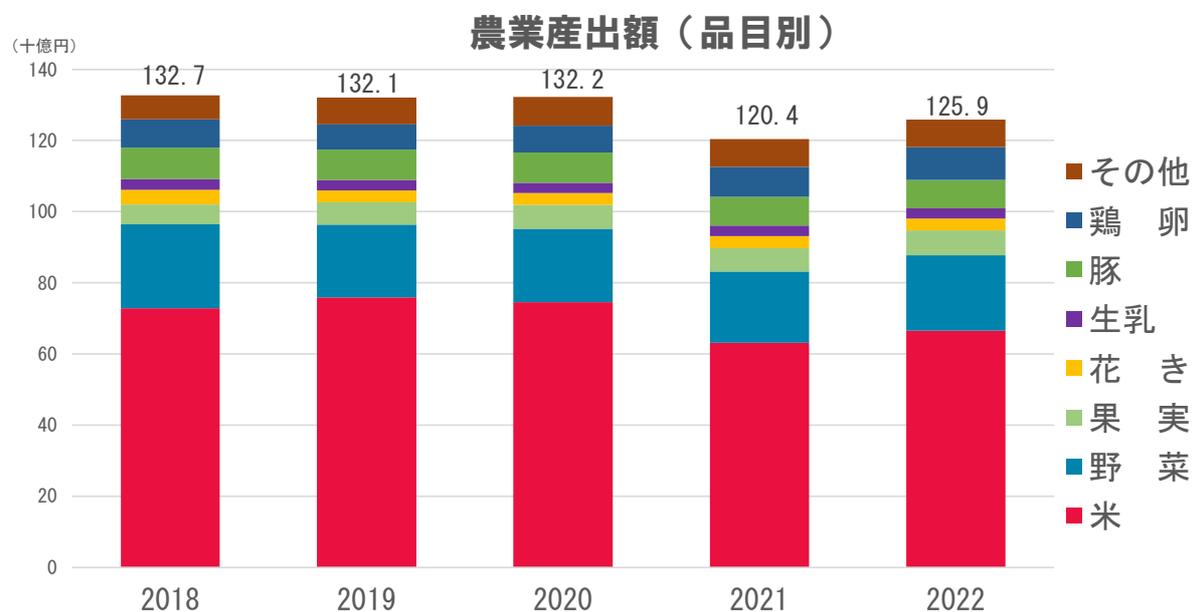
※小分類の品目での集計がない町村分を除く

(資料) 総務省・経済産業省「令和3年 経済センサス」

i 農業の産出額・販売農家数・農業就業人口・経営耕地面積

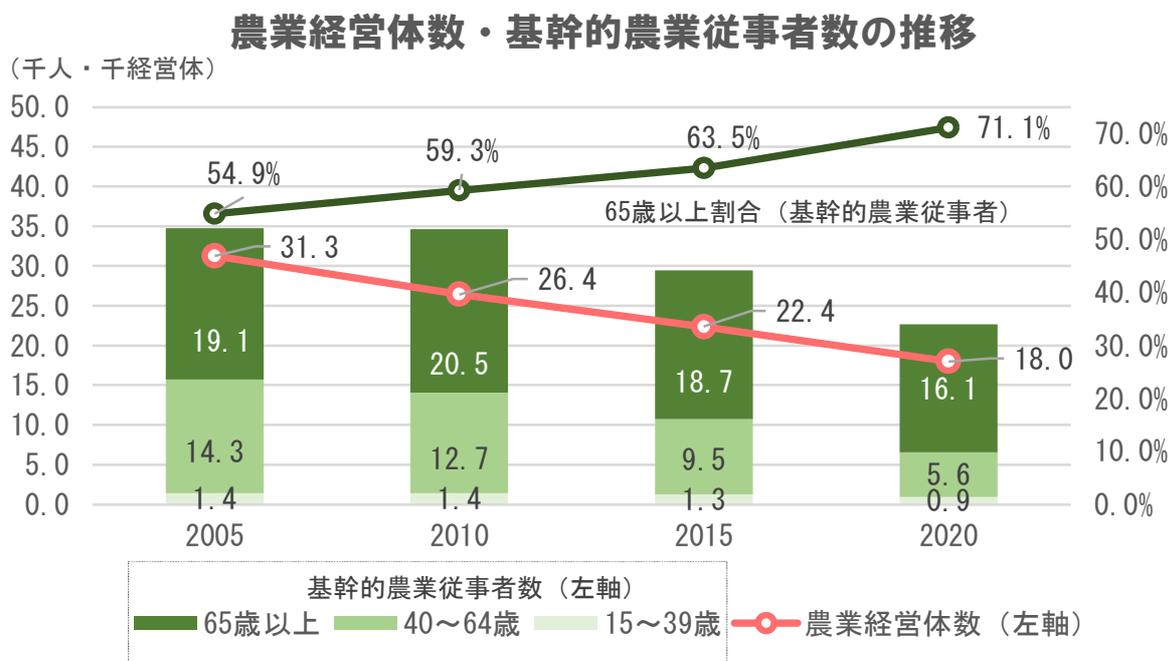
圏域内の農業産出額においては、米・野菜で約7割を占めており、特に米の割合が非常に高い。全体の産出額の増減に対する寄与度についても米の影響が大きい。

農業経営体数や基幹的農業従事者数は年々減少しており、高齢化も進んでいる。



※秘匿値を除いて算定

（資料）農林水産省「市区村別農業産出額（推計）」

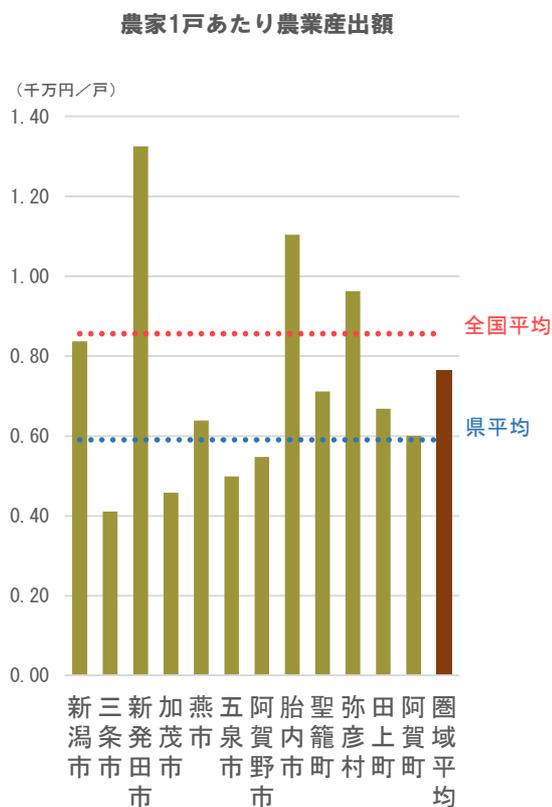


（資料）農林水産省「農林業センサス」

市町村別では新潟市・新発田市・胎内市で農業産出額全体の約7割を占めており、農家1戸当たりの水準では、新発田市・胎内市・弥彦村の3市村で全国平均を上回っている。

□市町村別 農業産出額・販売農家数

市町村	農業産出額		販売農家数	
	千万円	(構成比)	戸	(構成比)
新潟市	5,699	(43.0%)	6,813	(39.2%)
三条市	804	(6.1%)	1,957	(11.3%)
新発田市	2,339	(17.6%)	1,764	(10.2%)
加茂市	268	(2.0%)	586	(3.4%)
燕市	716	(5.4%)	1,121	(6.5%)
五泉市	751	(5.7%)	1,507	(8.7%)
阿賀野市	927	(7.0%)	1,693	(9.7%)
胎内市	1,084	(8.2%)	982	(5.7%)
聖籠町	200	(1.5%)	281	(1.6%)
弥彦村	155	(1.2%)	161	(0.9%)
田上町	119	(0.9%)	178	(1.0%)
阿賀町	197	(1.5%)	328	(1.9%)
圏域合計	13,259	(100.0%)	17,371	(100.0%)



(資料)「令和2年 市区村別農業産出額(推計)」

農林水産省「令和2年 農林業センサス」

イ 観光

a 観光入込客数の推移

観光入込客数は新型コロナウイルス感染症の影響を受け、2020年に大きく落ち込んだ。新潟県全体に占める割合は約4割で推移している。



(資料) 新潟県「新潟県観光入込客統計」

b 【参考】県全体の宿泊者数の推移

新潟県全体では延べ宿泊者数はおおよそ横ばいで推移する中で、外国人の延べ宿泊者数は増加傾向にあったが、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、2020年に大きく落ち込んだ。2021年を境に、いずれも増加に転じている。



(資料) 観光庁「宿泊旅行統計調査」

3. 圏域の将来像

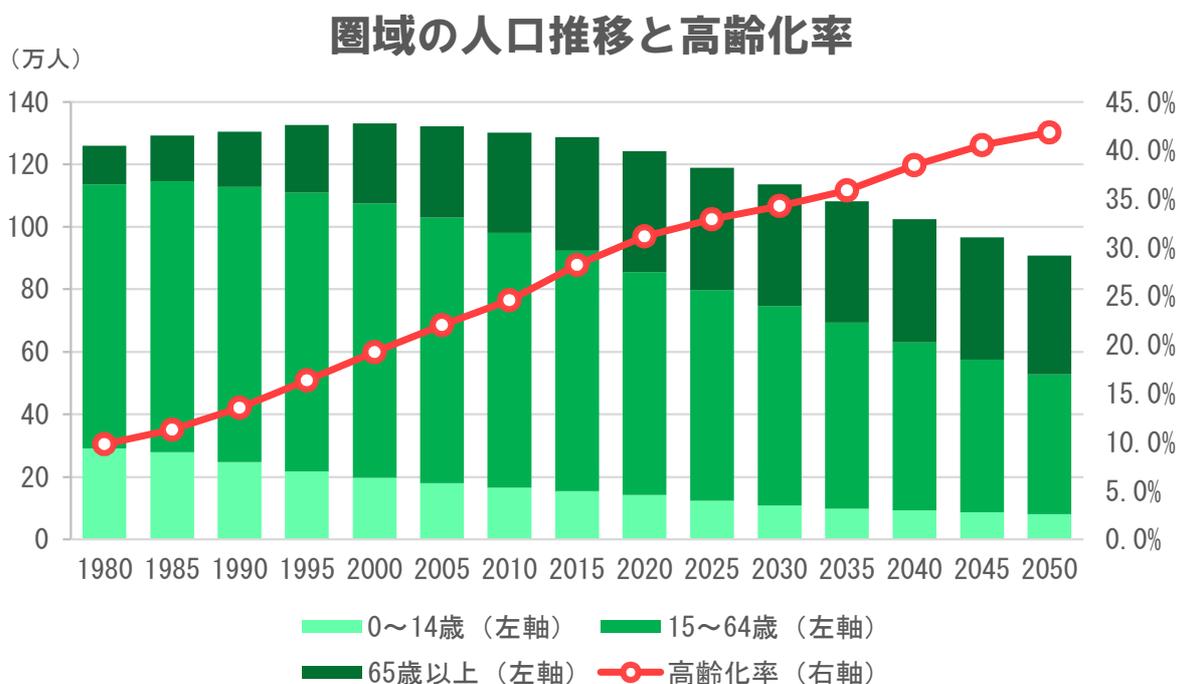
(1) 目指すべき将来像

新潟広域都市圏は、奈良時代以降の越後国蒲原郡の区域にほぼ該当しており、信濃川・阿賀野川流域の越後平野（蒲原平野）には穀倉地帯が広がり、その河口部近辺には港町が形成されて繁栄してきました。

当該圏域では、平成 17 年（2005 年）には人口が 132 万人にまで増加したものの、全国的な少子・高齢化の傾向に伴って平成 27 年（2015 年）には 129 万人にまで減少し、さらに、国立社会保障・人口問題研究所の推計では、令和 22 年（2040 年）に 102 万人にまで減少することが見込まれています。

このような人口減少・少子高齢社会にあっても、圏域内の市町村が行政区域の垣根を越えた「連携中枢都市圏」を形成し、産業界、大学、金融機関等との連携の下、①圏域全体の経済成長のけん引、②高次の都市機能の集積・強化及び③圏域全体の生活関連機能サービスの向上に積極的に取り組むことで、対岸諸国と首都圏とを結ぶ本州日本海側の拠点地域として圏域全体の経済を活性化し、それぞれの市町村の都市機能や自然環境等の魅力を高め、人々が誇りを持って住み続けたいと思えるような圏域を創造していきます。

(2) 現在人口及び将来推計人口



（資料）総務省「令和 2 年国勢調査」、

国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（令和 5 年推計）」

(3) 将来の目標人口

圏域内の各市町村の地方版総合戦略*の基礎資料である「地方人口ビジョン*」における将来推計人口を踏まえ、新潟広域都市圏の中長期的な目標人口を次のとおり設定します。

将来の目標人口 108 万人（令和 22 年）

参考：国立社会保障・人口問題研究所による推計人口 102 万人（令和 22 年）

* 地方版総合戦略・・・まち・ひと・しごと創生法（平成 26 年 11 月 28 日法律第 136 号）に基づき地方公共団体の実情に応じたまち・ひと・しごと創生に関する施策について作成する基本的な計画。

* 地方人口ビジョン・・・日本の人口の現状と将来展望を提示する「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン」（長期ビジョン）を勘案して、地方公共団体における人口の現状と将来の展望を提示するもの。

4. 将来像の実現に向けた取組

(1) 取組の方向性

3. で示した「圏域の将来像」の実現に向け、①圏域全体の経済成長のけん引、②高次の都市機能の集積・強化及び③圏域全体の生活関連機能サービスの向上のそれぞれの役割に関して、次に掲げる取組を展開していくこととします。

都市圏の役割	取組	方向性
圏域全体の経済成長のけん引	産学金官民が一体となった経済成長の推進	産学金官民一体となった懇談会を設置して新潟広域都市圏ビジョンの進捗管理を行うとともに、今後の圏域の在り方の検討に取り組む。
	創業促進や地域企業等の成長促進	創業への支援、地域企業等による新規事業展開や販路拡大の支援などに取り組む。
	地域資源を活用した地域経済の裾野拡大	地域資源を活用した商品・サービスの開発や販路開拓の推進に取り組む。
	戦略的な観光施策	観光客の受入環境の整備を図りながら、圏域内の観光資源を活用し、コンベンション等(MICE*)も含めた交流人口の拡大に取り組む。
	その他、圏域全体の経済成長のけん引に係る施策	国内外に対する効果的な情報発信等により、経済成長のけん引に取り組む。
高次の都市機能の集積・強化	高度な医療サービスの提供	救急医療提供体制の充実を図り、高度な医療サービスの提供に取り組む。
	高度な中心拠点や圏域内外へのアクセス拠点の整備	高度な中心拠点や交通アクセス拠点の整備、利用促進等に取り組む。
	高等教育・研究開発の環境整備	高度専門的な研究開発機関の環境整備や研究成果の活用等に取り組む。

* MICE・・・多くの集客交流が見込まれるイベントなどの総称。Meeting(会議、セミナー)、Incentive Travel(企業報奨・研修旅行)、Convention(各種団体、学会、協会が主催する総会、学会会議など)、Exhibition/Event(文化・スポーツイベント、展示会、見本市)の頭文字をとったもの。

都市圏の役割	取組	方向性
圏域全体の生活関連機能サービスの向上	地域医療	在宅医療等も含めた地域医療サービスの充実に取り組む。
	福祉	少子高齢社会に対応した福祉サービスの充実に取り組む。
	教育・文化・スポーツ	公共施設の相互利用等による教育・文化・スポーツの振興に取り組む。
	土地利用	コンパクトシティ*をはじめとした、圏域全体の土地利用の在り方の検討に取り組む。
	地域振興	地域の観光資源の開発や商店街の活性化等に取り組む。
	災害対策	災害時の連携体制の構築や防災・減災施策の推進に取り組む。
	環境	自然環境の保全や循環型社会の構築、脱炭素化の推進に取り組む。
	地域公共交通	地域公共交通ネットワークの確保や利便性向上に取り組む。
	ICT*インフラ整備	ICT環境の整備や各分野での活用に取り組む。
	道路等の交通インフラの整備・維持	道路の老朽化対策やネットワーク機能の向上に取り組む。
	地域の生産者や消費者等の連携による地産地消	食の安全・安心の確保や地産地消の推進に取り組む。
	地域内外の住民との交流・移住促進	圏域の魅力の効果的な発信等により、東京圏等からの移住・定住の促進に取り組む。
	人材の育成	圏域内市町村の職員等の能力向上を図るため、研修の共同実施等に取り組む。
圏域内市町村の職員等の交流	圏域内市町村の職員同士の連携強化等を図るため、人事交流の推進に取り組む。	

※ 具体的な連携事業については別冊に掲載

* コンパクトシティ・・・高密度で近接した開発形態、公共交通機関でつながった市街地、地域のサービスや職場までの移動の容易さ、という特徴を有した都市構造のこと。

* ICT・・・・・・・Information and Communication Technology の頭文字をとったもの。情報通信技術。

(2) 取組期間

(1) に掲げる取組の第3期の対象期間は令和7年度から令和10年度までの4年間とします。

(3) 成果指標 (基本目標)

3. で示した「圏域の将来像」の実現に向け、①圏域全体の経済成長のけん引、②高次の都市機能の集積・強化及び③圏域全体の生活関連機能サービスの向上のそれぞれの役割に関して、次に掲げるとおり成果指標 (基本目標) を設定することとします。

	成果指標	現状値	目標値 (令和10年度)	備考
圏域全体の 経済成長の けん引	観光入込客数	2,996万4,342人 (令和5年)	3,675万人	観光入込客統計 (新潟県)
	法人均等割納税 義務者数	35,948人 (令和5年)	35,800人	市町村税の概要 (総務省)
高次の都市 機能の集 積・強化	新潟駅一日平均 乗車人員数	33,188人 (令和5年度)	令和6年度実績の 維持※	各駅の乗車人員 (JR東日本)
圏域全体の 生活関連機 能サービスの 向上	人口社会動態	△1,107人 (令和5年)	△600人	人口移動調査結果 報告 (新潟県)

※数値が公表され次第、令和6年度の数値に置き換える。

(4) 進捗管理

(1) に掲げる取組の進捗状況や(3) に掲げた成果指標の推移等について、毎年度、新潟広域都市圏ビジョン懇談会*において進捗管理を行うとともに、必要に応じて、取組内容を見直していくこととします。

* 新潟広域都市圏ビジョン懇談会・・・新潟広域都市圏ビジョン (連携中枢都市圏ビジョン) の策定・変更等に関して幅広い意見を聴取するためのもの。

参考資料 圏域の各種情報

(1) 都市機能の集積状況

ア 保健医療圏（第8次新潟県保健医療計画より）

1 一次保健医療圏

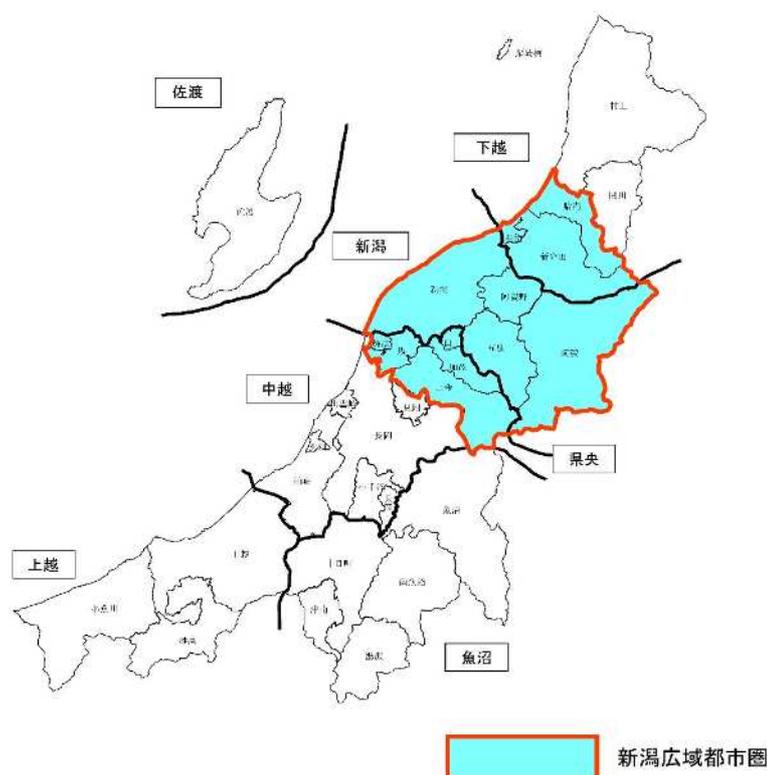
県民の日常的な健康相談、健康管理や一般的な疾病への対応など、県民の日常生活に密着した頻度の高い保健医療サービスが提供される区域であり、**市町村を単位**とします。

2 二次保健医療圏（医療法第30条の4第2項第14号に規定する区域）

特殊なサービスを除き、比較的専門性の高い保健医療活動が完結できる区域であり、病院における入院に係る医療提供体制の確保を念頭に、人口、保健医療資源の状況、住民の受療動向等に基づき設定した**7つの区域を単位**とします。

ただし、技術の進歩や高度化、救急搬送の状況、関係機関の管轄等を踏まえ、必要に応じて見直しを検討します。

二次保健医療圏



3 三次保健医療圏（医療法第30条の4第2項第15号に規定する区域）

一次及び二次の保健医療体制との連携の下、高度で特殊な技術、設備を必要とする保健医療サービスが提供される区域であり、**全県を単位**とします。

イ 高等教育機関（令和6年4月現在）

	主な高等教育機関
大学	〔新潟市〕新潟大学、新潟県立大学、 日本歯科大学新潟生命歯学部、新潟薬科大学、 新潟国際情報大学、新潟青陵大学、新潟医療福祉大学、 新潟食料農業大学 ----- 〔三条市〕三条市立大学 〔新発田市〕敬和学園大学 〔加茂市〕新潟経営大学
短期大学	〔新潟市〕新潟青陵大学短期大学部、新潟工業短期大学、 日本歯科大学新潟短期大学、明倫短期大学 ----- 〔加茂市〕新潟中央短期大学
大学院大学	〔新潟市〕事業創造大学院大学
高等教育機関連携組織	〔新潟市〕高等教育コンソーシアムにいがた
専門職大学	〔新潟市〕開志専門職大学
専修学校（専門課程を設置するもの）	〔新潟市〕新潟医療技術専門学校、新潟看護医療専門学校、 国際トータルファッション専門学校、 国際外語・観光・エアライン専門学校、新潟工科専門学校、 国際こども・福祉カレッジ、アップルスポーツカレッジ、 国際音楽・ダンス・エンタテインメント専門学校、 国際ペットワールド専門学校、国際メディカル専門学校、 専門学校 新潟国際自動車大学校、 国際ホテル・ブライダル専門学校、国際調理製菓専門学校、 国際映像メディア専門学校、新潟農業・バイオ専門学校、 新潟コンピュータ専門学校、新潟ビジネス専門学校、 新潟会計ビジネス専門学校、新潟デザイン専門学校、 新潟公務員法律専門学校、日本アニメ・マンガ専門学校、 国際ビューティモード専門学校、新潟法律大学校、 三条看護・医療・歯科衛生専門学校、新潟調理師専門学校、 新潟理容美容専門学校、にいがた製菓調理専門学校えぷろん、 新潟情報専門学校、新潟医療福祉カレッジ、 シェフパティシエ専門学校、新潟こども保育カレッジ、 新潟日建工科専門学校、 日本こども福祉専門学校、看護リハビリ新潟保健医療専門学校、 日本自然環境専門学校、大原簿記公務員専門学校新潟校、 、新潟こども医療専門学校、 新潟高度情報専門学校、フォーラム情報アカデミー専門学校、 新潟柔整専門学校、ひまわり幼児教育専門学院、 新潟県農業大学校 ----- 〔新発田市〕新潟県立新発田病院附属看護専門学校 〔燕市〕新潟県立吉田病院付属看護専門学校 〔聖籠町〕JAPAN サッカーカレッジ

（資料）

- ・新潟県ウェブサイト「新潟県内の高等教育機関（大学・短期大学・高等専門学校）」
- ・新潟県ウェブサイト「私立専修学校・各種学校の一覧」
- ・文部科学省ウェブサイト「専修学校・各種学校一覧」 他

・各大学学生数（令和6年5月1日現在）

大学名	学部	学生数	大学院	学生数
新潟大学	人文学部	913	教育実践学研究科	36
	教育学部	774	現代社会文化研究科	202
	法学部	734	自然科学研究科	1,261
	経済学部	21	保健学研究科	95
	経済科学部	1,458	医歯学総合研究科	518
	理学部	899		
	医学部	1,479		
	歯学部	365		
	工学部	2,321		
	農学部	762		
	創生学部	280		
		小計	10,006	小計
新潟県立大学	国際地域学部	789	国際地域学研究科	未公表
	人間生活学部	376		
	国際経済学部	384		
		小計	1,549	小計
新潟薬科大学	薬学部	695	薬学研究科	11
	応用生命科学部	518	応用生命科学研究科	18
	医療技術学部	62		
	看護学部	72		
		小計	1,347	小計
日本歯科大学	新潟生命歯学部	806	新潟生命歯学研究科	346
新潟国際情報大学	国際学部	515		
	経営情報学部	780		
		小計	1,295	
新潟青陵大学	看護学部	381	看護学研究科	19
	福祉心理学部	539	臨床心理学研究科	21
		小計	920	小計
新潟医療福祉大学	リハビリテーション学部	1,071	修士課程	129
	医療技術学部	1,196	博士後期課程	73
	健康科学部	1,235		
	看護学部	456		
	社会福祉学部	327		
	心理・福祉学部	151		
	医療経営管理学部	361		
		小計	4,797	小計
三条市立大学	工学部	242		
敬和学園大学	人文学部	630		
新潟経営大学	経営情報学部	547		
	観光経営学部	47		
		小計	594	
新潟食料農業大学	食料産業学部	580	食料産業学研究科	8
大学合計		22,766		2,737

(資料)

・各大学ウェブサイト

・各短期大学学生数（令和6年5月1日現在）

短期大学名	学科	学生数	専攻科	学生数
新潟青陵大学 短期大学部	人間総合学科	337		
	幼児教育学科	232		
	小計	569		
新潟工業短期 大学	自動車工業科	114	自動車工学専攻	2
日本歯科大学 新潟短期大学	歯科衛生学科	153	歯科衛生学専攻	10
			がん関連口腔ケア学 専攻・在宅歯科医療学 専攻	0
	小計	153	小計	10
明倫短期大学 ※	歯科技工士学科	32	生体技工専攻	7
	歯科衛生士学科	148	口腔保健衛生学専攻	0
	小計	180	小計	7
新潟中央短期 大学	幼児教育科	114		
短期大学合計		1,130		19

(資料)

・各短期大学ウェブサイト

・大学院大学学生数（令和6年5月1日現在）

大学院大学名	学科	学生数
事業創造 大学院大学	事業創造研究科	208

(資料)

・事業創造大学院大学ウェブサイト

ウ 経済団体（主なもの）

	経済団体名
経済同友会	〔新潟市〕新潟経済同友会
商工会議所	〔新潟市〕新潟商工会議所、亀田商工会議所、新津商工会議所 〔三条市〕三条商工会議所 〔新発田市〕新発田商工会議所 〔加茂市〕加茂商工会議所 〔燕市〕燕商工会議所 〔五泉市〕五泉商工会議所
商工会	〔新潟市〕新潟西商工会、赤塚商工会、新潟こうなん商工会、 豊栄商工会、新潟みなみ商工会、小須戸商工会、 岩室商工会、巻商工会、西川商工会、黒埼商工会、 潟東商工会、中之口商工会 〔三条市〕三条市商工会 〔新発田市〕しばた商工会 〔燕市〕つばめ商工会 〔五泉市〕村松商工会 〔阿賀野市〕阿賀野市商工会 〔胎内市〕胎内市商工会 〔聖籠町〕聖籠町商工会 〔弥彦村〕弥彦村商工会 〔田上町〕田上町商工会 〔阿賀町〕阿賀町商工会

（資料）

- ・一般社団法人新潟県商工会議所連合会ウェブサイト
- ・新潟県商工会連合会ウェブサイト

エ 金融機関（令和6年3月現在）

	主な金融機関
地方銀行（圏域内に本店を構えるもの）	〔新潟市〕第四北越銀行
信用金庫・信用組合（圏域内に本店を構えるもの）	〔新潟市〕新潟信用金庫、新潟縣信用組合、 興栄信用組合、はばたき信用組合、巻信用組合 〔三条市〕三条信用金庫、 〔新発田市〕新発田信用金庫 〔加茂市〕加茂信用金庫 〔燕市〕協栄信用組合、新潟大栄信用組合
中央銀行	〔新潟市〕日本銀行新潟支店

（資料）

- ・金融庁「都道府県別の中小・地域金融機関一覧表」
- ・日本銀行ウェブサイト

オ 商業施設（令和6年10月現在）

	主な商業施設（五十音順）
大規模小売店舗（10,000 m ² 以上）	<p>〔新潟市〕 アークプラザ新潟、アピタ新潟亀田店、アピタ新潟西店、イオン新潟青山ショッピングセンター、イオン新潟西ショッピングセンター、イオンモール新潟亀田インター、ケースタウン女池、河渡ショッピングセンター、コメリパワー新津店、コモタウン新津、ジャスコシティ新潟東、白根ショッピングセンター、SUPER CENTER PLANT-5 横越店、DeKKY401、東京インテリア家具新潟店、原信マーケットシティ河渡、万代シティ 新潟伊勢丹ビル、万代シティ ビルボードプレイス（BP）、プラーカ新潟1・2、ベイシア豊栄店、株式会社丸大新潟店、LoveLa（ラブラ）万代</p> <p>〔三条市〕 ホームセンタームサシ 三条店2号館</p> <p>〔新発田市〕 イオンモール新発田、コメリパワー新発田店、新発田舟入ショッピングセンター</p> <p>〔燕市〕 イオン県央ショッピングセンター</p> <p>〔聖籠町〕 SUPER CENTER PLANT-4 聖籠店</p>

（資料）

- ・新潟県「県内の大規模小売店舗一覧」

カ 工業団地

	主な工業団地		
工業団地	<p>〔新潟市〕 48 団地 〔新発田市〕 8 団地 〔阿賀野市〕 11 団地 〔弥彦村〕 2 団地</p>	<p>〔三条市〕 15 団地 〔加茂市〕 1 団地 〔胎内市〕 3 団地 〔田上町〕 3 団地</p>	<p>〔燕市〕 20 団地 〔五泉市〕 1 団地 〔聖籠町〕 1 団地 〔阿賀町〕 2 団地</p>

（資料）

- ・各市町村ウェブサイト

キ 農業団体

	主な農業団体
農業協同組合	<p>〔新潟市〕 新潟県農業協同組合中央会、新潟県信用農業協同組合連合会、新潟県厚生農業協同組合連合会、全国農業協同組合連合会新潟県本部、新潟県酪農業協同組合連合会、新潟市農業協同組合、新潟かがやき農業協同組合、酪農にいがた農業協同組合</p> <p>〔新発田市〕 北新潟農業協同組合</p> <p>〔五泉市〕 新潟県花卉球根農業協同組合</p>

（資料）

- ・JA グループウェブサイト

ク 観光・コンベンション施設

	主な観光・コンベンション施設
<p>主な観光地点(年間入込数 50,000 人以上、行祭事・イベント除く)</p>	<p>〔新潟市〕水の公園福島潟、角田山、白山神社、護国神社、天寿園、新潟市水族館(マリニピア日本海)、県立自然科学館、新潟市歴史博物館(みなとぴあ)、新潟県立万代島美術館、新潟市美術館、県立植物園、新津美術館、動物ふれあいセンター、新潟市マンガ・アニメ情報館、多宝温泉、岩室温泉、じょんのび館、秋葉温泉「花水」、小須戸温泉健康センター、関屋浜海水浴場、Befco ばかうけ展望室、アイスアリーナ、こども創造センター、食と花の交流センター、新潟ふるさと村、花夢里にいつ、新津フラワーランド、花とみどりのシンボルゾーン、岩室観光施設いわむろや、ピア Bandai、食育・花育センター、JA 越後中央 越王の里、アグリパーク</p> <p>〔三条市〕八木ヶ鼻温泉いい湯らてい、道の駅「燕三条地場産センター」、道の駅「漢学の里しただ」、道の駅「庭園の郷 保内」、三条防災ステーション、Snow Peak FIELD SUITE SPA</p> <p>〔新発田市〕新発田城、月岡温泉、蔵春閣、紫雲の郷、五十公野公園、道の駅加治川、市島酒造(酒蔵見学)、新発田市カルチャーセンター</p> <p>〔加茂市〕加茂七谷温泉美人の湯、加茂山公園</p> <p>〔燕市〕道の駅国上(てまりの湯)、道の駅国上(売店・食堂)、ストックバスターズ 燕店</p> <p>〔五泉市〕村松さくらんど温泉、ラポルテ五泉</p> <p>〔阿賀野市〕五頭連峰、瓢湖水きん公園、安田温泉やすらぎ、村杉温泉、道の駅あがのサントピアワールド、五頭山麓うららの森、ヤスダヨーグルト</p> <p>〔胎内市〕はまなすの丘展望台、ロイヤル胎内パークホテル、胎内スキー場、観光交流センター(道の駅胎内)、樽ヶ橋遊園・カントリーパーク</p> <p>〔聖籠町〕観光ぶどう園</p> <p>〔弥彦村〕弥彦山ロープウェイ、弥彦山登山、彌彦神社、弥彦温泉、さくらの湯、弥彦公園、おもてなし広場</p> <p>〔田上町〕護摩堂山、湯田上温泉、ごまどう湯っ多里館、道の駅たがみ</p> <p>〔阿賀町〕阿賀野川ライン、御神楽温泉、三川温泉、かのせ温泉</p>
<p>コンベンション施設(ホール収容人数 1,000 人以上)</p>	<p>〔新潟市〕朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)、新潟市産業振興センター、新潟市体育館、新潟市民芸術文化会館(りゅーとぴあ)、新潟県民会館、新潟テルサ(新潟勤労者総合福祉センター) ANA クラウンプラザホテル新潟、新潟グランドホテル ホテルイタリア軒</p> <p>〔三条市〕燕三条地場産業振興センター</p> <p>〔新発田市〕白玉の湯 華鳳</p> <p>〔加茂市〕加茂文化会館</p> <p>〔五泉市〕五泉市さくらんど会館</p>

(資料)

- ・新潟県「令和 4 年新潟県観光入込客統計」
- ・(公財)新潟観光コンベンション協会「コンベンション施設一覧」
- ・新潟県ウェブサイト「新潟県の文化ホール」
- ・各施設ウェブサイト

・市町村別観光入込客数 (単位：人)

市町村名	人数
新潟市	13,408,644
三条市	1,767,290
新発田市	1,748,651
加茂市	309,201
燕市	821,715
五泉市	731,920
阿賀野市	1,500,454
胎内市	673,730
聖籠町	151,718
弥彦村	2,237,653
田上町	720,245
阿賀町	506,807
圏域計	24,578,028
新潟県	55,324,776

(資料)

・新潟県「令和4年新潟県観光入込客統計」

・主要観光地点入込数 (圏域内上位20件) (単位：人)

順位	市町村名	観光地点名	人数
1	新潟市	新潟ふるさと村	1,598,000
2	新潟市	ピアBandai	1,109,919
3	弥彦村	彌彦神社	1,088,733
4	新潟市	食と花の交流センター	675,130
5	新潟市	花夢里にいつ	601,289
6	新潟市	白山神社(初詣を除く)	586,000
7	新潟市	新潟市水族館(マリニピア日本海)	492,040
8	弥彦村	弥彦山ロープウェイ	383,440
9	田上町	道の駅たがみ	380,535
10	五泉市	ラポルテ五泉	369,881
11	阿賀野市	道の駅あがの	357,940
12	新発田市	月岡温泉	353,218
13	新潟市	動物ふれあいセンター	302,857
14	阿賀野市	瓢湖水きん公園	296,700
15	弥彦村	弥彦公園	280,300
16	阿賀町	阿賀野川ライン	277,376
17	新潟市	県立植物園	270,357
18	新潟市	食育・花育センター	269,946
19	三条市	道の駅「庭園の郷 保内」	264,276
20	三条市	道の駅「燕三条地場産センター」	262,858

※行祭事・イベント除く

(資料)

・新潟県「令和4年新潟県観光入込客統計」

ケ 文化・スポーツ施設

主な文化・スポーツ施設																																																																															
美術館・博物館 (博物館法上の登録博物館 及び博物館相当施設)	〔新潟市〕北方文化博物館、新潟市北区郷土博物館、敦井美術館、 日本歯科大学新潟生命歯学部 医の博物館、新津記念館、 雪梁舎美術館、新潟市美術館、新潟市會津八一記念館、 新潟県立万代島美術館、新潟市歴史博物館、新潟市新津美術館、 知足美術館 ----- 〔三条市〕鍛冶ミュージアム 〔燕市〕燕市産業史料館																																																																														
図書館	〔新潟市〕新潟県立図書館、新潟市立中央図書館、 新潟市立豊栄図書館、新潟市立松浜図書館、 新潟市立山の下図書館、新潟市立石山図書館、 新潟市立舟江図書館、新潟市立烏屋野図書館、 新潟市生涯学習センター図書館、新潟市立亀田図書館、 新潟市立新津図書館、新潟市立白根図書館、 新潟市立月潟図書館、新潟市立坂井輪図書館、 新潟市立内野図書館、新潟市立黒埼図書館、 新潟市立西川図書館、新潟市立岩室図書館、 新潟市立潟東図書館、新潟市立巻図書館 ----- 〔三条市〕三条市立図書館 〔新発田市〕新発田市立中央図書館、新発田市立歴史図書館 〔加茂市〕加茂市立図書館 〔燕市〕燕市立図書館、燕市立吉田図書館、燕市立分水図書館 〔五泉市〕五泉市立図書館 〔阿賀野市〕阿賀野市立図書館 〔胎内市〕胎内市立図書館 〔聖籠町〕聖籠町立図書館																																																																														
公共スポーツ施設	<p>【市町村公共スポーツ施設】 (単位：施設)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>陸上 競技場</th> <th>野球場</th> <th>多目的 運動広場</th> <th>水泳プール (屋内・外)</th> <th>体育館</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>新潟市</td><td>2</td><td>30</td><td>20</td><td>11</td><td>29</td></tr> <tr><td>三条市</td><td>1</td><td>9</td><td>3</td><td>2</td><td>10</td></tr> <tr><td>新発田市</td><td>1</td><td>3</td><td>9</td><td>1</td><td>8</td></tr> <tr><td>加茂市</td><td>1</td><td>2</td><td>1</td><td>1</td><td>4</td></tr> <tr><td>燕市</td><td>1</td><td>8</td><td>2</td><td>3</td><td>10</td></tr> <tr><td>五泉市</td><td>1</td><td>3</td><td>1</td><td>2</td><td>6</td></tr> <tr><td>阿賀野市</td><td>0</td><td>4</td><td>1</td><td>1</td><td>10</td></tr> <tr><td>胎内市</td><td>1</td><td>3</td><td>10</td><td>2</td><td>11</td></tr> <tr><td>聖籠町</td><td>0</td><td>2</td><td>1</td><td>1</td><td>2</td></tr> <tr><td>弥彦村</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>0</td><td>2</td></tr> <tr><td>田上町</td><td>0</td><td>1</td><td>1</td><td>0</td><td>1</td></tr> <tr><td>阿賀町</td><td>0</td><td>2</td><td>5</td><td>3</td><td>5</td></tr> </tbody> </table>		陸上 競技場	野球場	多目的 運動広場	水泳プール (屋内・外)	体育館	新潟市	2	30	20	11	29	三条市	1	9	3	2	10	新発田市	1	3	9	1	8	加茂市	1	2	1	1	4	燕市	1	8	2	3	10	五泉市	1	3	1	2	6	阿賀野市	0	4	1	1	10	胎内市	1	3	10	2	11	聖籠町	0	2	1	1	2	弥彦村	1	1	1	0	2	田上町	0	1	1	0	1	阿賀町	0	2	5	3	5
	陸上 競技場	野球場	多目的 運動広場	水泳プール (屋内・外)	体育館																																																																										
新潟市	2	30	20	11	29																																																																										
三条市	1	9	3	2	10																																																																										
新発田市	1	3	9	1	8																																																																										
加茂市	1	2	1	1	4																																																																										
燕市	1	8	2	3	10																																																																										
五泉市	1	3	1	2	6																																																																										
阿賀野市	0	4	1	1	10																																																																										
胎内市	1	3	10	2	11																																																																										
聖籠町	0	2	1	1	2																																																																										
弥彦村	1	1	1	0	2																																																																										
田上町	0	1	1	0	1																																																																										
阿賀町	0	2	5	3	5																																																																										

(資料)

- ・新潟県教育委員会「生涯学習・社会教育の現状（令和6年9月）」
- ・新潟県広域スポーツセンター「新潟県スポーツの現状（令和5年4月）」

・ 図書館蔵書数及び貸出数（令和3年度末現在）

館名	蔵書総数 (冊)	年間貸出者数 (人)	年間利用冊数 (個人貸出)(冊)
新潟県立図書館	944,942	157,151	406,796
新潟市立図書館(19館合計)	1,881,453	976,839	3,115,365
三条市立図書館(分館含む)	327,552	90,991	401,360
新発田市立図書館(分館含む)	335,981	99,611	314,578
加茂市立図書館	151,384	21,897	77,728
燕市立図書館(3館合計)	265,662	66,254	254,951
五泉市立図書館(分館含む)	224,147	31,161	115,219
阿賀野市立図書館(分館含む)	118,923	16,037	57,799
胎内市図書館	88,876	16,541	52,775
聖籠町立図書館	160,620	25,925	93,693

(資料)

・ 新潟県「第134回 新潟県統計年鑑2023」

コ 行政機関等

	主な行政機関等
国	【法務省】 〔新潟市〕新潟地方法務局
	【財務省】 〔新潟市〕関東財務局新潟財務事務所、東京税関新潟税関支署
	【財務省（国税庁）】 〔新潟市〕新潟税務署、新津税務署、巻税務署、 関東信越国税不服審判所新潟支所 〔三条市〕三条税務署 〔新発田市〕新発田税務署
	【厚生労働省】 〔新潟市〕新潟労働局、新潟労働基準監督署、新津労働基準監督署、 新潟公共職業安定所、ハローワーク新潟ときめき仕事館・若者しごと館、 新潟新卒応援ハローワーク、新津公共職業安定所、巻公共職業安定所、 新潟労働局総合労働相談コーナー、 新潟検疫所、新潟検疫所新潟空港出張所 〔三条市〕三条労働基準監督署、三条公共職業安定所 〔新発田市〕新発田労働基準監督署、新発田公共職業安定所、 北陸職業能力開発大学校附属新潟職業能力開発短期大学校
	【農林水産省】 〔新潟市〕北陸農政局新潟県拠点、水産研究・教育機構日本海区水産研究所
	【経済産業省】 〔三条市〕中小企業大学校三条校
	【国土交通省】 〔新潟市〕北陸地方整備局、北陸信越運輸局、東京航空局新潟空港事務所
	【国土交通省（気象庁）】 〔新潟市〕東京管区気象台新潟地方気象台
	【国土交通省（海上保安庁）】 〔新潟市〕第九管区海上保安本部、第九管区海上保安本部新潟海上保安部、 第九管区海上保安本部新潟航空基地

	【裁判所】 〔新潟市〕新潟地方裁判所
県	〔新潟市〕新潟県庁、新潟地域振興局、保健環境科学研究所、工業技術総合研究所、工業技術総合研究所下越技術支援センター、醸造試験場、新潟テクノスクール、水産海洋研究所 〔三条市〕三条地域振興局、工業技術総合研究所県央技術支援センター、三条テクノスクール、農業総合研究所畜産研究センター 〔新発田市〕新発田地域振興局 〔加茂市〕農業総合研究所食品研究センター 〔聖籠町〕農業総合研究所園芸研究センター
領事館	〔新潟市〕駐新潟大韓民国総領事館、在新潟ロシア連邦総領事館、中華人民共和国駐新潟総領事館、在新潟フランス名誉領事館、在新潟モンゴル国名誉領事館

(資料)

- ・総務省ウェブサイト「行政機関等一覧」
- ・裁判所ウェブサイト「新潟地方裁判所・新潟家庭裁判所・新潟県内の簡易裁判所」
- ・新潟県行政組織規則
- ・外務省ウェブサイト「駐日外国公館リスト」

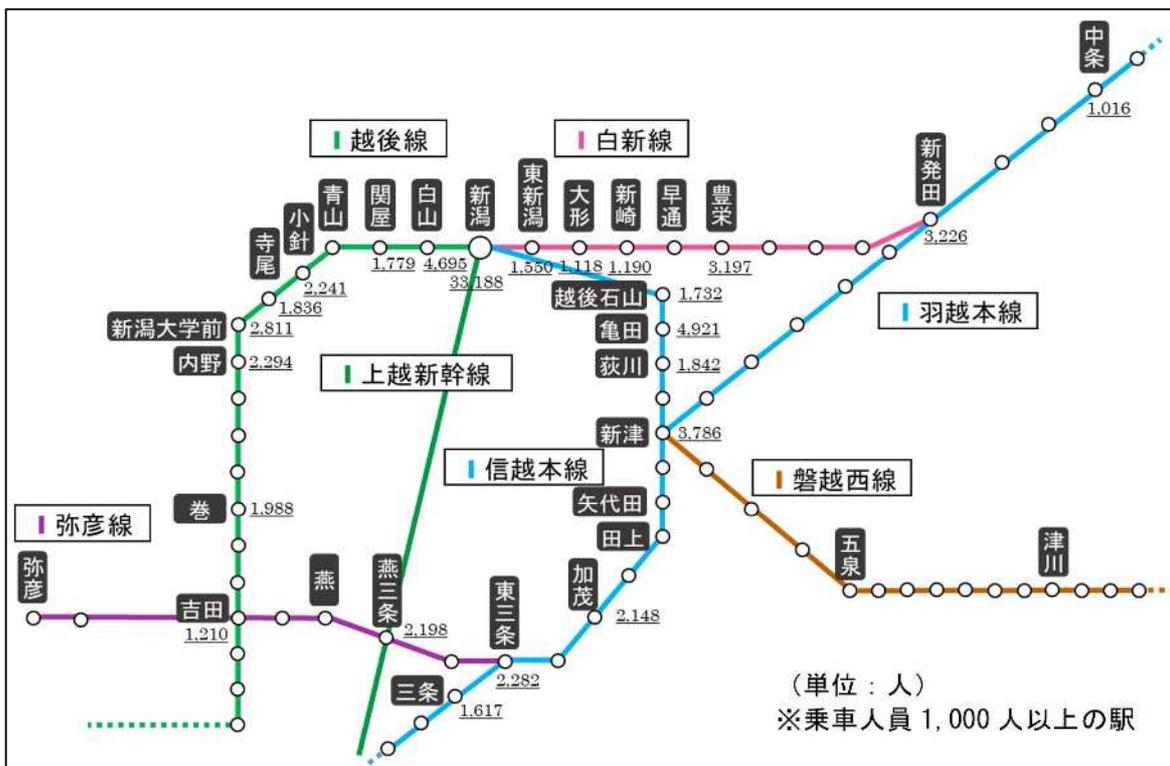
サ 交通ネットワーク

	主な交通ネットワーク
高速道路	〔新潟市〕 北陸自動車道（新潟西 IC、黒埼 PA(スマート IC)、巻潟東 IC） 磐越自動車道（新潟中央 IC、新津西スマート IC、新津 IC） 日本海東北自動車道（新潟亀田 IC、新潟東スマート IC、新潟空港 IC、豊栄 SA(スマート IC)、豊栄新潟東港 IC） ----- 〔三条市〕北陸自動車道（三条燕 IC、栄 PA(スマート IC)） 〔阿賀野市〕磐越自動車道（安田 IC） 〔胎内市〕日本海東北自動車道（中条 IC、胎内スマート IC） 〔聖籠町〕日本海東北自動車道（聖籠新発田 IC） 〔阿賀町〕磐越自動車道（三川 IC、津川 IC）
高速バス路線	【県内高速バス路線】 新潟市⇄長岡、十日町、柏崎、高田・直江津、糸魚川、三条・燕、五泉・村松 ----- 【主な県外高速バス路線】 新潟市⇄東京、高崎・前橋、千葉（浦安）、長野、富山、金沢、大阪・京都、名古屋、仙台、郡山、会津若松、山形
鉄道	JR 東日本（上越新幹線、羽越本線、信越本線、白新線、磐越西線、越後線、弥彦線）
空港	〔新潟市〕新潟空港
港湾(国際拠点港湾)	〔新潟市〕新潟港（西港区、東港区） 〔聖籠町〕新潟港（東港区）

(資料)

- ・新潟県ウェブサイト「高規格幹線道路（高速道路）の整備」
- ・各高速バス運行会社ウェブサイト
- ・JR 東日本ウェブサイト

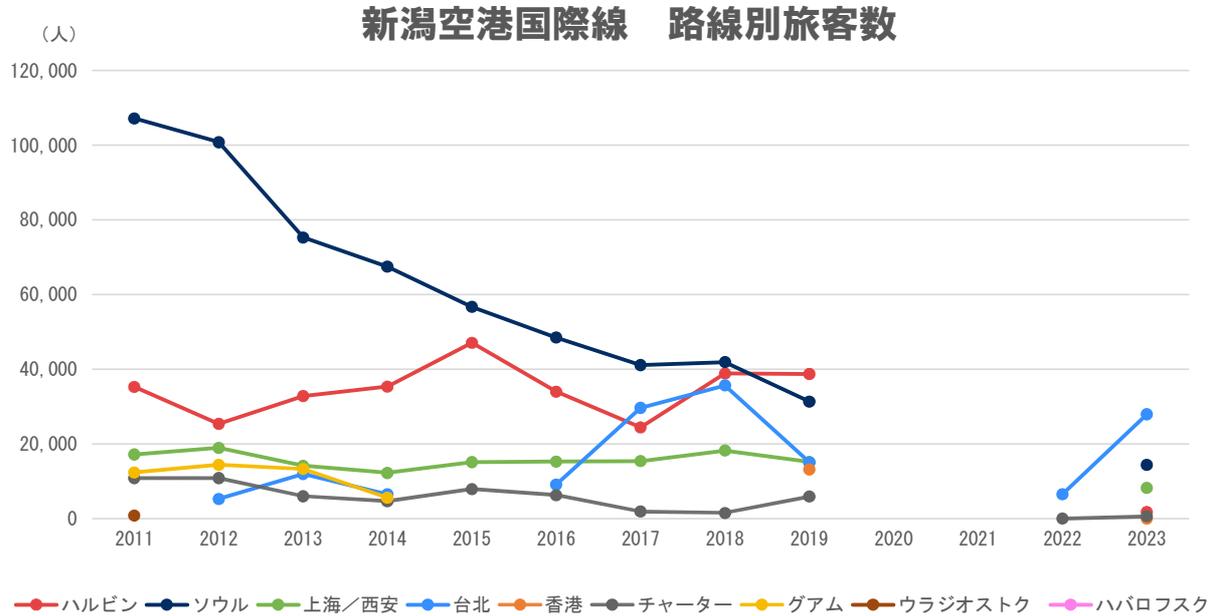
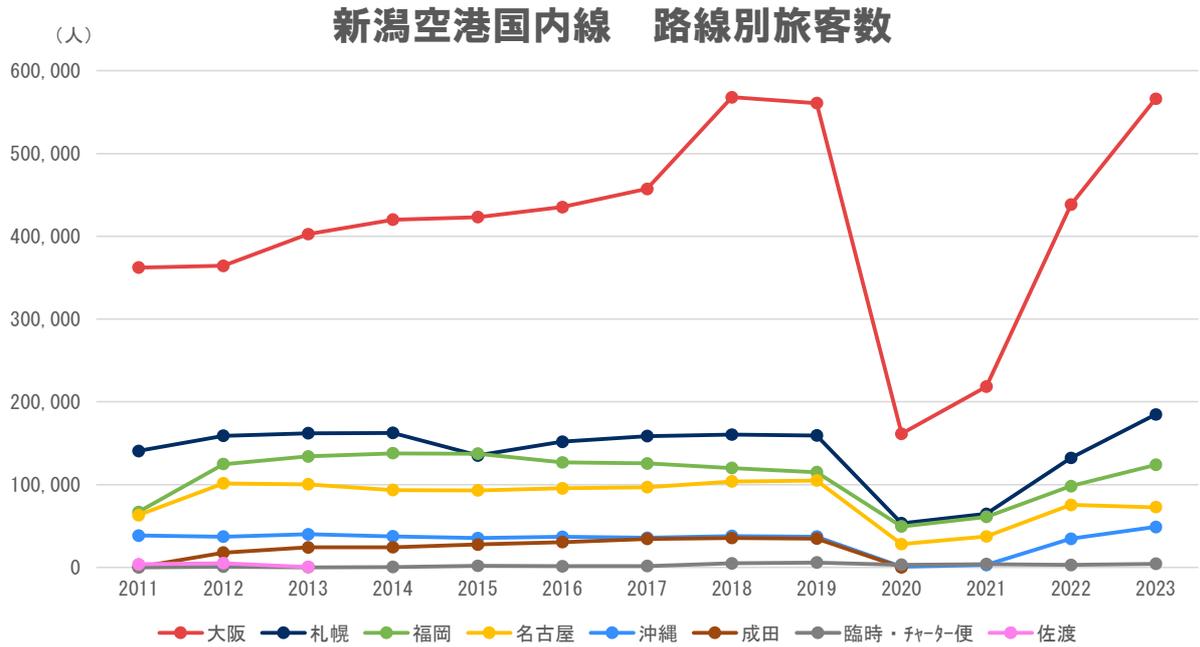
・主要鉄道駅 1 日平均乗車人員数



(資料)

・JR 東日本ウェブサイト「各駅の乗車人員 (2023 年度)」

・新潟空港旅客数



※2020 年度及び 2021 年度の旅客数 0 人については、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大の影響により、全ての国際線定期路線が運休していたことによるもの。

(資料)

新潟県ウェブサイト「令和 5 年度新潟空港利用状況」

(2) 圏域における連携協約以外の事務の共同処理

ア 協議会

三市南蒲地域視聴覚教育協議会（三条市、加茂市、見附市、田上町）

イ 機関等の共同設置

新潟県・新潟市公害健康被害認定審査会（新潟県、新潟市）

新発田地域予防接種健康被害調査委員会（新発田市、阿賀野市、胎内市、聖籠町）

燕市弥彦村介護認定審査会（燕市、弥彦村）

燕市弥彦村予防接種健康被害調査委員会（燕市、弥彦村）

ウ 事務の委託

児童自立支援施設に関する事務の委託（新潟市→新潟県）

教育事務委託（学齢児童）（新潟市→阿賀野市）

教育事務委託（学齢生徒）（新潟市→阿賀野市）

下水道に係る汚泥処理施設の運営に関する事務（三条市→新潟県）

水道水の供給（新発田市→阿賀野市）

下水道使用料徴収事務（新発田市→阿賀野市）

公共下水道（広域化・共同化）（新発田市→胎内市）

下水道に係る汚泥処理施設の運営に関する事務（加茂市→新潟県）

障害区分認定審査（胎内市→新発田市、聖籠町→新発田市）

し尿処理（聖籠町→新発田市）

し尿処理（弥彦村→新潟市）

小中学校児童生徒の就学に関する事務（小学校）（弥彦村→燕市）

小中学校児童生徒の就学に関する事務（中学校）（弥彦村→燕市）

エ 一部事務組合

さくら福祉保健事務組合（新潟市、加茂市、五泉市、阿賀町）

下越福祉行政組合（新潟市、新発田市、村上市、阿賀野市、胎内市、聖籠町、関川村、粟島浦村）

新潟県中越福祉事務組合（長岡市、三条市、加茂市、見附市、田上町）

西蒲原福祉事務組合（新潟市、燕市、弥彦村）

新潟県中東福祉事務組合（新潟市、五泉市、阿賀町）

新潟県三条・燕総合グラウンド施設組合（三条市、燕市）

三条・燕・西蒲・南蒲広域養護老人ホーム施設組合（新潟市、長岡市、三条市、燕市、田上町）

豊栄郷清掃施設処理組合（新潟市、聖籠町）

加茂市・田上町消防衛生保育組合（加茂市、田上町）
新発田地域広域事務組合（新発田市、胎内市、聖籠町）
新潟東港地域水道用水供給企業団（新潟市、新発田市、聖籠町）
三条地域水道用水供給企業団（三条市、加茂市、田上町）
五泉地域衛生施設組合（五泉市、阿賀野市、阿賀町）
燕・弥彦総合事務組合（燕市、弥彦村）
新潟県市町村総合事務組合（県内全市町村、21 一部事務組合、1 広域連合）

オ 広域連合

新潟県後期高齢者医療広域連合（県内全市町村）

カ 定住自立圏

新発田市・胎内市・聖籠町定住自立圏（新発田市（中心市）、胎内市、聖籠町）
燕・弥彦地域定住自立圏（燕市（中心市）、弥彦村）

※圏域内の市町村が構成員に含まれる地方自治法上の事務の共同処理及び定住自立圏のみ記載している。

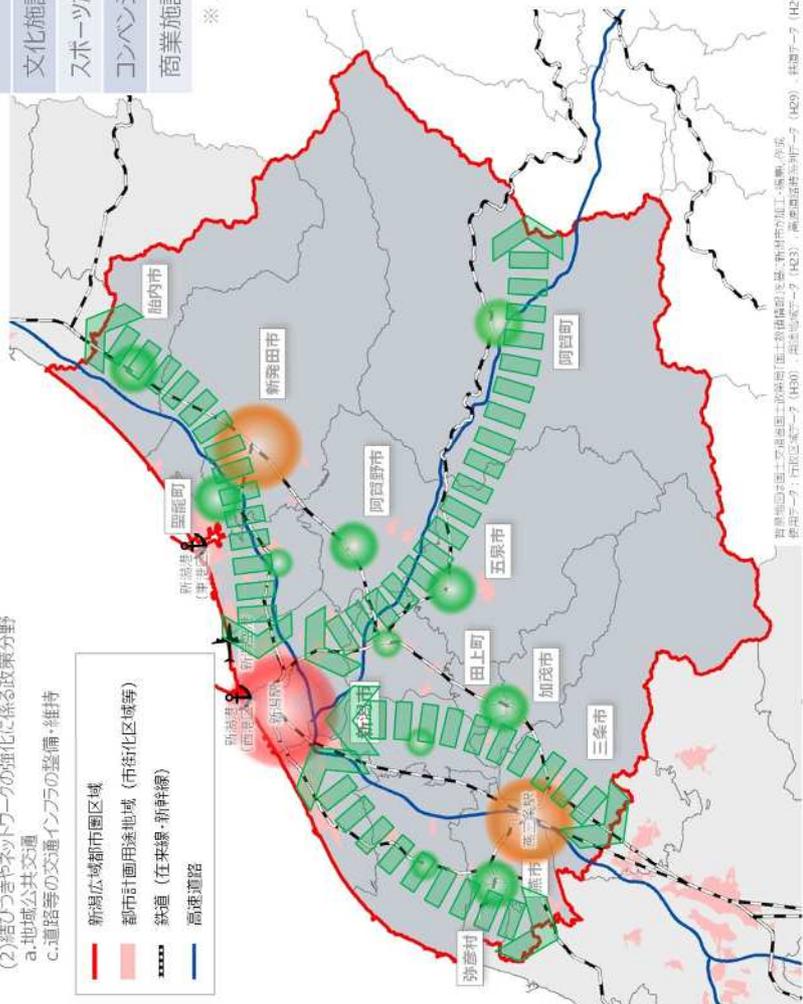
(3) 都市機能の連携イメージ

新潟広域都市圏における都市機能の連携イメージ

基本的な考え方

○ 圏域内に立地する医療機関、商業施設等の都市機能の連携や役割分担を図るとともに、**圏域全体の交通ネットワークの効率性を向上**させることにより、**人口減少下においても生活利便の確保や持続的な経済成長**を目指す。

- ※ 本資料は、新潟広域都市圏ビジョンの以下の部分の内容を補完するもの
- 高次の都市機能の集積・強化
 - 高度な中心拠点や圏域内外へのアクセス拠点の整備
 - 圏域全体の生活圏連携サービス向上
 - 生活機能の強化に係る政策分野
 - 土地利用
 - 交通
 - 生活機能の強化に係る政策分野
 - 地域公共交通
 - 道路等の交通インフラの整備・維持



分野	高次都市機能	役割分担
交通拠点	空港 国際拠点港湾 新幹線駅	新潟市 新潟市、聖籠町 新潟市、三条市、燕市
医療機関	特定機能病院	新潟市
教育機関	大学 高等学校	新潟市、新潟田市等 相互補完
文化施設	図書館・美術館・博物館等	相互補完
スポーツ施設等	体育館等	相互補完
コンベンション	国際会議場	新潟市
商業施設	百貨店	新潟市

※ 上表は現行の各種施設の立地状況を基に作成したものであり、今後変更等が及び得るものである。

高次広域都市機能集積地区 (新潟駅周辺)
 新潟駅前から延びる都心軸を中心として、高次都市機能の強化を図るとともに、本州日本海側の代表都市に相応しい風格ある都市空間の形成を図る。

広域都市機能集積地区 (新発田駅・燕三条駅周辺)
 高次広域都市機能集積地区と連携しつつ、新発田駅・燕三条駅周辺を中心として、広域的な都市機能の確保・充実を図る。

地域都市機能集積地区 (連携市町村の中心部等)
 高次広域都市機能集積地区等と連携しつつ、地域住民の日常生活に必要な都市機能の確保・充実を図る。

広域連携軸
 高次広域都市機能とその他の都市機能（更には圏域外）をつなぐ基幹交通軸であり、この軸と結節するフィードー路線も含めて、圏域全体の交通ネットワークの確保・充実を図る。

※ これらの広域連携軸は、かつて新潟県（沼垂藩）と各地を繋いだ母運系網（長岡船道・蒲原船道・津川船道・沼垂船統）と概ね一致

MEMO

新潟広域都市圏ビジョン

発行・編集：新潟市 政策企画部

〒951-8550

新潟市中央区学校町通1番町602番地1

TEL 025-226-2153

FAX 025-224-3850

第1期策定 平成29年（2017年）3月

第2期策定 令和 3年（2021年）3月

第3期策定 令和 7年（2025年）3月